

# Autodesk® Revit Extensions / add-on Tools (意匠用)



# オートデスク提供Extension群一覧

## ➤ Japan Standards Extension for Autodesk Revit

日本のユーザの要望を取り入れたツール群

## ➤ Autodesk Revit Extensions

モデル作成・図面作成支援ツール群

## ➤ Revit Extension for CASBEE for Revit

CASBEE算定シートへの情報取り込み・PAL値計算

## ➤ Autodesk Revit Model Review (英語版)

定めた基準に則ったデータ作成がされているかチェック

## ➤ Batch Print

複数の図面の印刷順番の設定とバッチ印刷処理

## ➤ Worksharing Monitor

ワークセットを使用した作業のシステム管理

## ➤ Autodesk DB Link

Revitデータをデータベース

## ➤ Globe Link

Google Earth™との連携

## ➤ Autodesk Image Modeler 2009 (英語版)

2Dイメージデータから3Dモデルの作成

# 3rdパーティー提供コンポーネント

## ➤ RUTS テンプレート (Revit User Group)

意匠設計用・構造設計用

## ➤ 意匠設計用BIMテンプレート (GSA株式会社)

安井建築設計事務所による官公庁案件に対応したBIMテンプレートライブラリ  
Revit操作のexntensionツール

## ➤ 木造戸建て作成支援ツール(3DIイノベーションズ)

木造建物のプロジェクト支援ツール(現状2012迄対応)

# Revitとシームレス連携可能なソフトウェア

## ➤ ADS-BT for Revit (生活産業研究所株式会社)

日影規制・天空率検討用コンバータ(一部無償)

## ➤ Building Shadow Calculation(GSA株式会社)

日影計算アプリケーション(2013迄対応)

## ➤ HEALOZ(株式会社日積サーベイ)

積算ソフトウェア。IFCによるRevitのデータと連携可能

## ➤ Super Build SS3(ユニオンシステム株式会社)

日本最大手の構造解析ツール。Revit StructureのモデルをCSVファイルにより相互互換。

## ➤ 概略積算ツール(サトウファシリティーズコンサルタンツ)

企画設計段階での概略積算ツール。現在開発中。



# Revit Japan Standard Extension

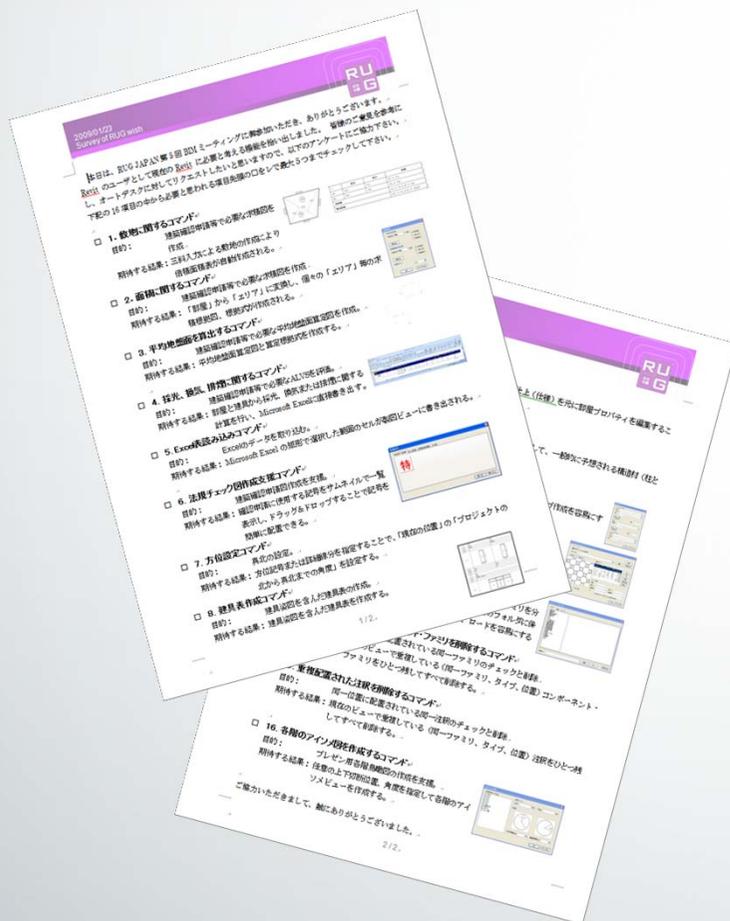


Image courtesy of Cannon Design

# RUGからの要望に対応

## ユーザ会から優先度を聞き取り、要望の多いものから対応

優先度	得票	機能
1	61%	建具表作成コマンド
2	53%	面積に関するコマンド
2	53%	採光、換気、排煙に関するコマンド
4	33%	Excel表読み込みコマンド
4	33%	ファミリーブラウザ
6	32%	仕上表に関するコマンド
7	28%	敷地に関するコマンド
7	28%	各階のアイソメ図を作成するコマンド
9	25%	壁タイプ作成コマンド
10	24%	平均地盤面を算出するコマンド
10	24%	ハッチングパターン作成コマンド
12	23%	重複配置されたコンポーネント・ファミリーを削除するコマンド
13	20%	構造材生成コマンド
14	18%	法規チェック図作成支援コマンド
15	11%	方位設定コマンド
16	9%	重複配置された注釈を削除するコマンド



# 概要

## *Japan Standards Extension for Autodesk Revit*



日本のユーザの要望を取り入れた複数のツールが用意されています。

- 三斜求積コマンド
  - 平均地盤面算出コマンド
  - 坪帖換算コマンド
  - 仕上げ読み込み
  - 面積表作成
  - 建具表作成
  - 排煙・採光・換気チェック
  - Excel読み込み
  - 階高さ設定コマンド
  - 通り芯設定コマンド
  - 床配置コマンド
- 2013よりRST Extensionより統合  
2013よりRST Extensionより統合  
2013よりRST Extensionより統合

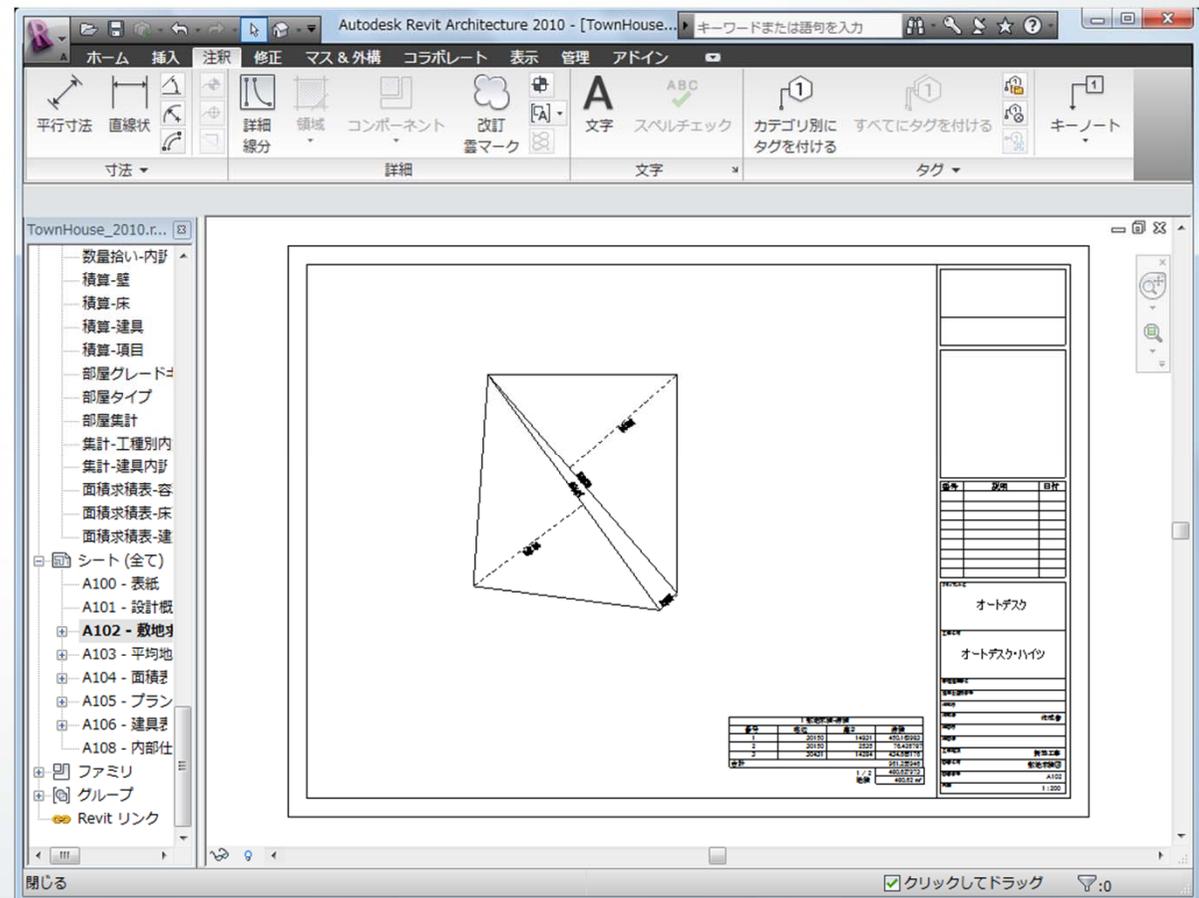
# 三斜求積コマンド



目的: 地積測量図をトレースする

効果: 三斜分割による地積求積図の作成と面積算出が可能になる

1 敷地求積-倍積			
番号	底辺	高さ	倍積
1	30150	14931	450.163983
2	30150	2535	76.426787
3	30431	14284	434.665176
合計			961.255946
		1 / 2	480.627973
		地積	480.62 m <sup>2</sup>

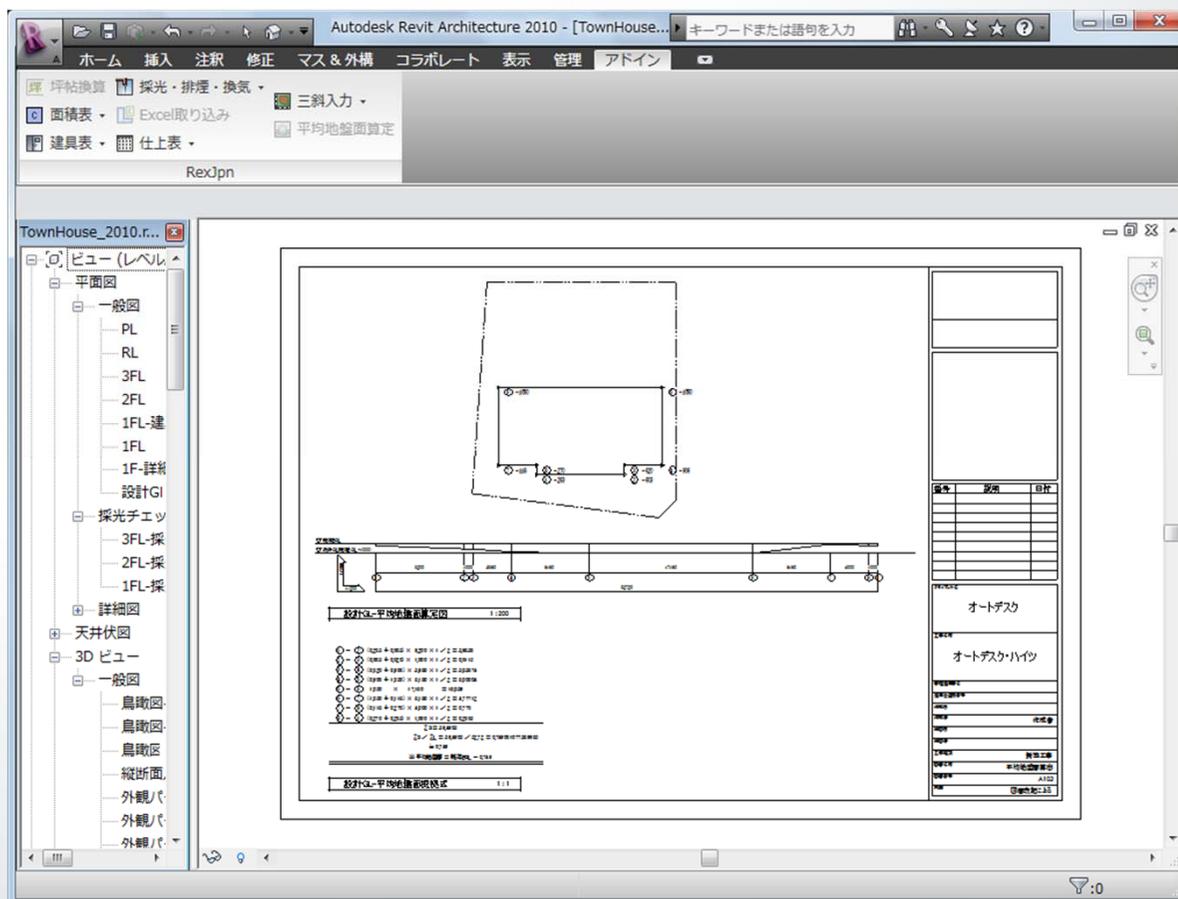


# 平均地盤面算出コマンド



目的： 平均地盤面を算出する

効果： 高低差のある地盤面と建物の外周の地盤面の高さを自動算出し、平均地盤面を算出するための根拠図および根拠式を作成することができる



- ① - ②  $(0.263 + 0.603) \times 9.200 \times 1 / 2 = 3.9836$
- ② - ③  $(0.603 + 0.620) \times 1.000 \times 1 / 2 = 0.6115$
- ③ - ④  $(0.620 + 0.906) \times 3.980 \times 1 / 2 = 3.03674$
- ④ - ⑤  $(0.906 + 1.050) \times 8.180 \times 1 / 2 = 8.00004$
- ⑤ - ⑥  $1.050 \times 17.180 = 18.039$
- ⑥ - ⑦  $(1.050 + 0.118) \times 8.180 \times 1 / 2 = 4.77712$
- ⑦ - ⑧  $(0.118 + 0.270) \times 4.000 \times 1 / 2 = 0.776$
- ⑧ - ①  $(0.270 + 0.263) \times 1.000 \times 1 / 2 = 0.2665$

$$\Sigma S = 39.4905$$

$$\Sigma S / \Sigma L = 39.4905 / 52.72 = 0.749061077389985$$

$$\approx 0.749$$

※ 平均地盤面 = 既存BGL - 0.749

# 坪帖換算コマンド

目的： 部屋の面積を坪や帖で表記する

効果： 部屋の面積表現でm2面積を坪数、帖数などに表記することができる



部屋面積の単位換算

サンプル  
13.2496 m2 ( 8 帖 )

実行(Y)

キャンセル(C)

省略項目 <<

単位  
 坪  帖  カスタム

係数: 0.605 文字: 帖

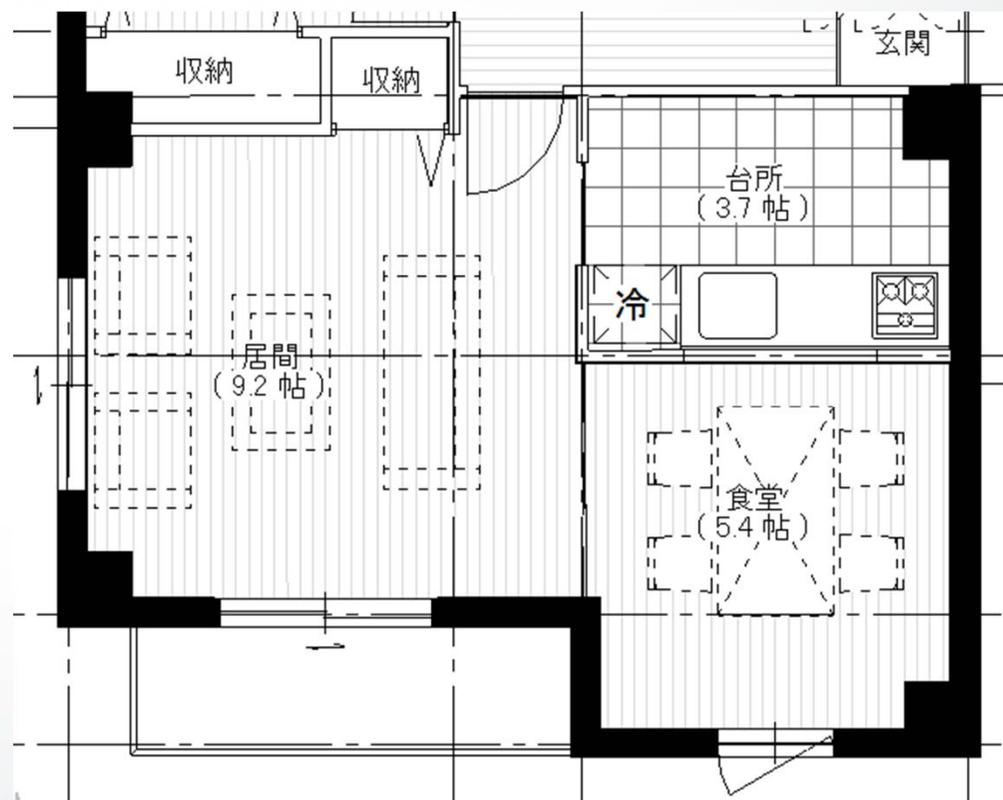
有効少数桁  
 整数  第一位  第二位  第三位

丸め  
 四捨五入  切り上げ  切り捨て

括弧  
 あり  なし

接頭・接尾文字  
接頭: 接尾:

REXJ 2009 Build : 2009.12.01  
Copyright © 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.



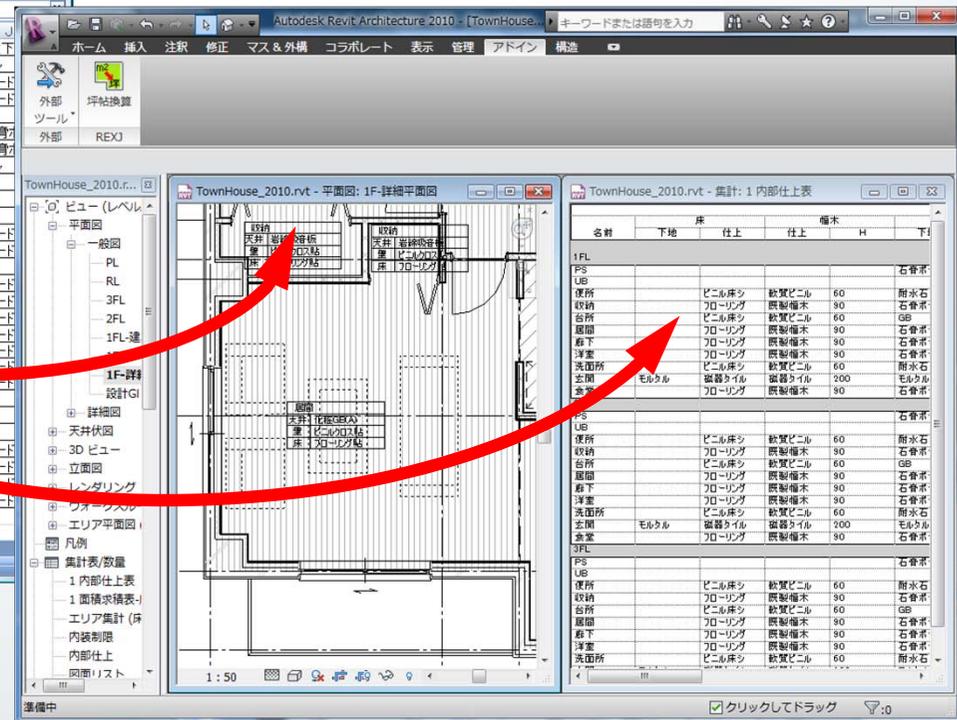
# 仕上げ読み込み



目的：部屋の床、壁、天井の仕上げを設定する

効果：標準仕様を読み込むことで、すべての部屋の床、壁、天井の仕上げが設定され詳細図や内部仕上表に反映される

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	室名	排煙	内装制限	床下地	床の仕上げ	幅木仕上	幅木H	腰壁仕上	腰壁H	壁下
2	玄関	自然	不	モルタル	磁器タイル貼	磁器タイル貼	200			モルタル
3	ホール	自然	不(下)		フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
4	廊下	自然	不		フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
5	広縁				緑甲板貼					
6	便所	告示	不(下)		ビニル床シート(A)	軟質ビニル幅木	60			耐水石膏
7	洗面所				ビニル床シート(A)	軟質ビニル幅木	60			耐水石膏
8	浴室				モザイクタイル貼					モルタル
9	UB									
10	シャワー室									
11	台所	告示	不(下)		ビニル床シート(A)	軟質ビニル幅木	60			GB
12	倉庫	自然	難		フローリング	既製幅木	90			石膏ボード
13	居間	告示	不(下)		フローリング	既製幅木	90			石膏ボード
14	和室	告示	不(下)		畳敷	畳巻				GB
15	洋室	告示	不(下)		フローリング	既製幅木	90			石膏ボード
16	寝室				フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
17	主寝室		不(下)		フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
18	子供室		準		フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
19	書斎		不		フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
20	家事室				フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
21	サンルーム			モルタル	磁器タイル貼	磁器タイル貼				石膏ボード
22	押入			コンパネ 19.5						
23	物入			コンパネ 19.5						
24	クローゼット			コンパネ 19.5						
25	ウォークインクローゼット			フローリング貼	既製幅木	90				石膏ボード
26	PS				フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
27	収納				フローリング貼	既製幅木	90			石膏ボード
28	パントリー				ビニル床シート(A)	軟質ビニル幅木	60			石膏ボード
29										
30										

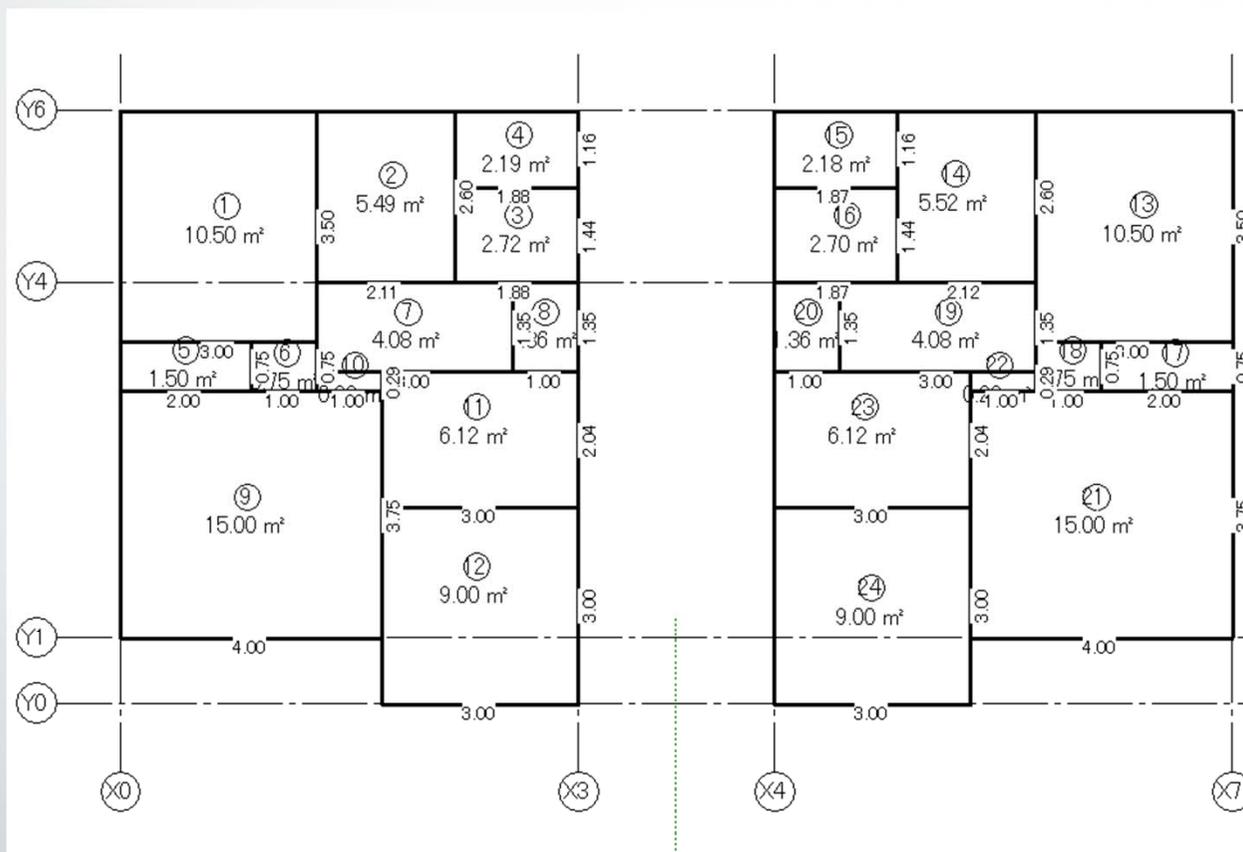


# 面積表作成



目的：床面積の求積図、求積式を作成する

効果：申請時に必要な求積根拠図の作成及び根拠式の作成が行えます



面積求積表-床面積			
部屋名	枝番号	根拠式	計算面積
1FL			
洋室	1	3.50 × 3.00	10.50 m <sup>2</sup>
洗面所	1	2.60 × 2.11	5.48 m <sup>2</sup>
UB	1	1.44 × 1.88	2.70 m <sup>2</sup>
便所	1	1.16 × 1.88	2.18 m <sup>2</sup>
収納	1	0.75 × 2.00	1.50 m <sup>2</sup>
収納	1	0.75 × 1.00	0.75 m <sup>2</sup>
廊下	1	1.35 × 3.00	4.05 m <sup>2</sup>
玄関	1	1.35 × 1.00	1.35 m <sup>2</sup>
居間	1	3.75 × 4.00	15.00 m <sup>2</sup>
居間	2	0.29 × 1.00	0.29 m <sup>2</sup>
台所	1	2.04 × 3.00	6.12 m <sup>2</sup>
食堂	1	3.00 × 3.00	9.00 m <sup>2</sup>
洋室	1	3.50 × 3.00	10.50 m <sup>2</sup>
洗面所	1	2.60 × 2.12	5.51 m <sup>2</sup>
便所	1	1.16 × 1.87	2.16 m <sup>2</sup>
UB	1	1.44 × 1.87	2.69 m <sup>2</sup>
収納	1	0.75 × 2.00	1.50 m <sup>2</sup>
収納	1	0.75 × 1.00	0.75 m <sup>2</sup>
廊下	1	1.35 × 3.00	4.05 m <sup>2</sup>
玄関	1	1.35 × 1.00	1.35 m <sup>2</sup>
居間	1	3.75 × 4.00	15.00 m <sup>2</sup>
居間	2	0.29 × 1.00	0.29 m <sup>2</sup>
台所	1	2.04 × 3.00	6.12 m <sup>2</sup>
食堂	1	3.00 × 3.00	9.00 m <sup>2</sup>
			117.84 m <sup>2</sup>

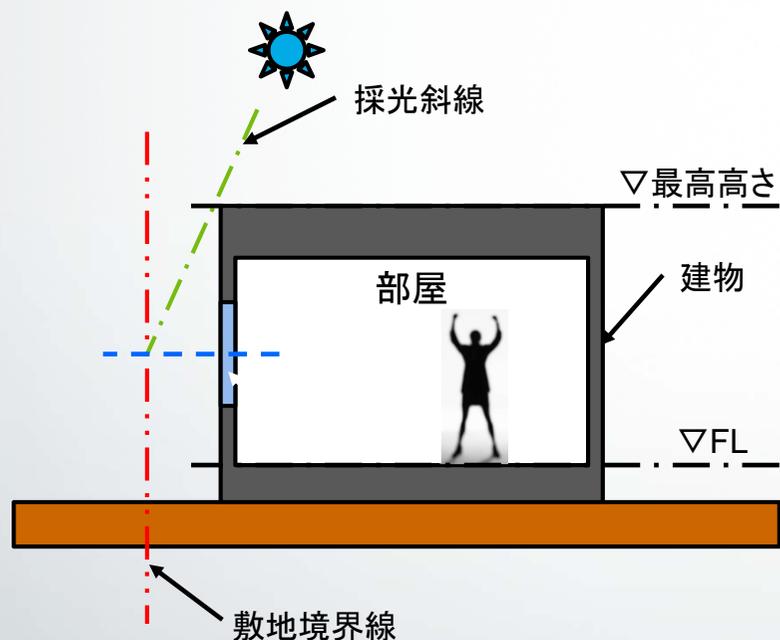


# 排煙・採光・換気チェック



目的：居室に対して、採光、換気、排煙のチェックを行う

効果：確認申請時に必要なすべての居室に対して、採光、換気、排煙が基準法上適しているかチェックを行うことができる



S 採光

選択した部屋

レベル	グループ名	部屋名	法定面積	部屋種類	採光 必要係数	採光 必要面積	合計 有効採光 面積	判定
1FL		和室 1	990	住宅の居室	7	1.41	1296	OK
1FL		リビング・ダイニング 6	2318	住宅の居室	7	3.31	1589	OK

選択した建具

建具 符号	縁側	道路面	水平 距離	垂直 距離	d/h	$\alpha$	$\beta$	D	A (取)	A (補正値)	有効開口 幅	有効開口 高さ	有効開口 面積	有効採光 面積
AW1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	502	484	1.03	6	1.4	7	4.77	3.00	2.40	1.80	4.32	1296
AW2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	100	417	0.23	6	1.4	7	-0.02	0.00	1.65	1.05	1.73	-
AW2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	165	417	0.39	6	1.4	7	0.94	0.94	1.65	1.05	1.73	1.62
AW2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	165	447	0.36	6	1.4	7	0.76	0.76	1.65	1.05	1.73	1.31
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	0.00	0.00	-	6	1.4	7	-1.40	0.00	0.00	2.10	-	-

用途地域 住宅系地域

REXJ 2010 Build : 2009.9.18  
Copyright © 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.

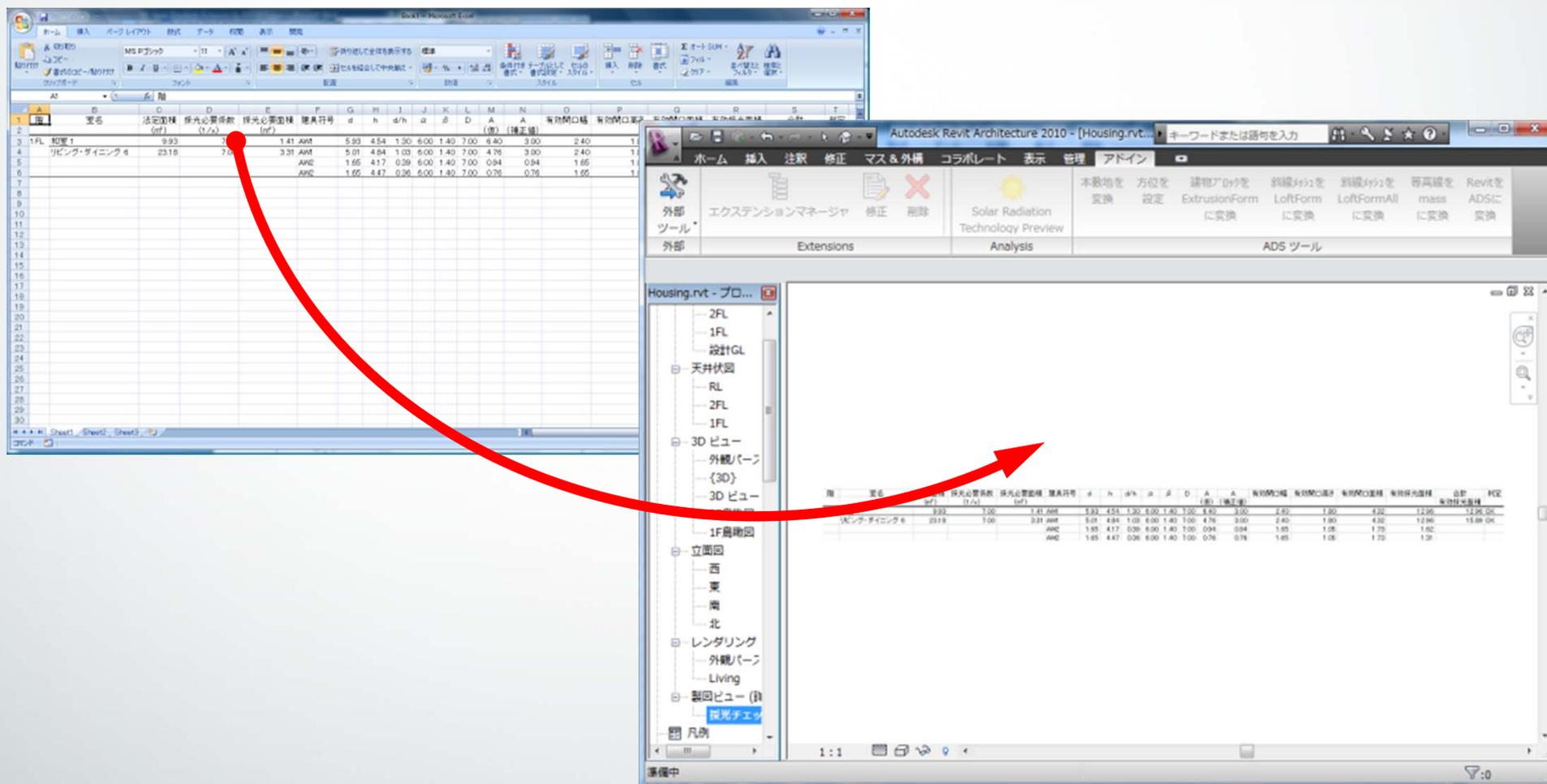
見出しを作成する

# Excel読み込み



目的: Excelで作成した表形式のデータをRevitのビューに取り込む

操作: Excelで取り込みたい範囲を選択し、Revitでコマンドを実行すると、画像として取り込まれ、アクティブなビューに配置します

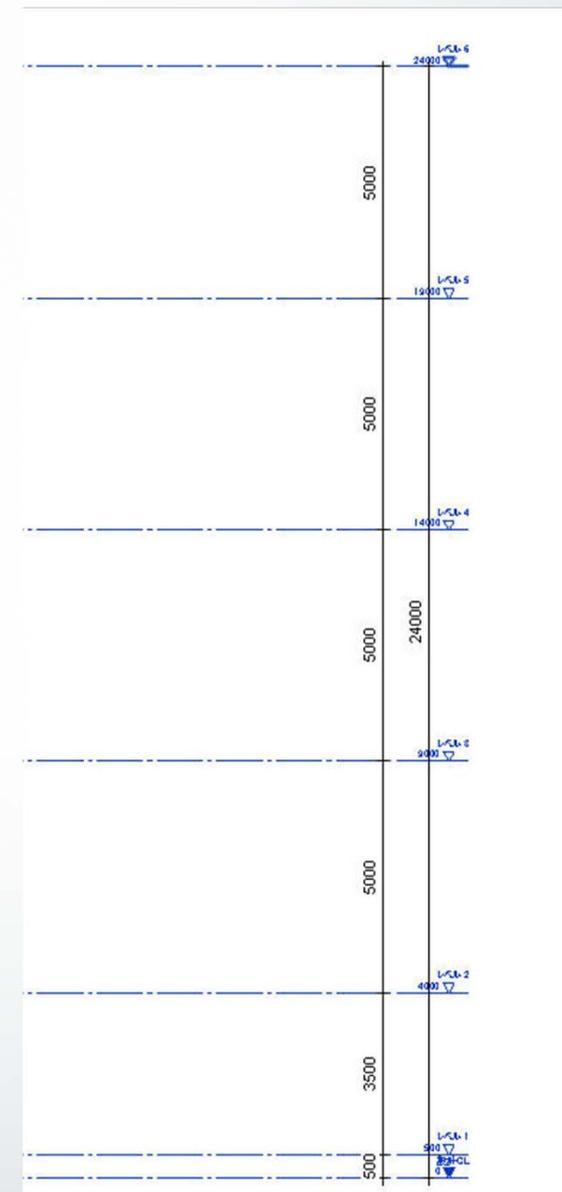
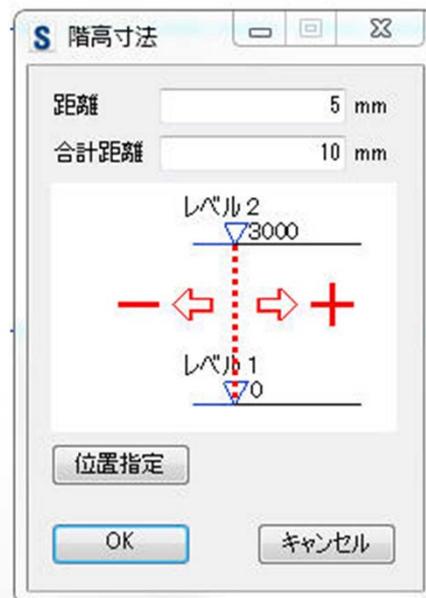


# 階高さ寸法配置

作成済みのレベル(階高)に対して、一括で割り振り寸法・合計寸法を配置できます。

注意点:

距離・合計値は実寸値であり、尺度値ではないことに注意して下さい。



坪帖換算	採光・排煙・換気	三斜入力	階高寸法の作成
面積表	Excel取り込み	平均地盤面算定	床配置
建具表	仕上表	通り芯寸法の作成	

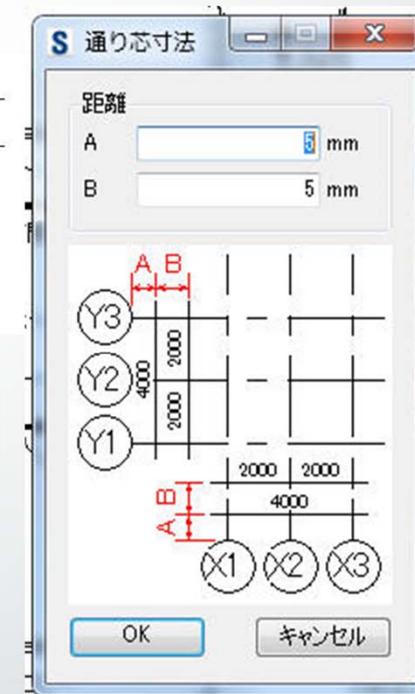
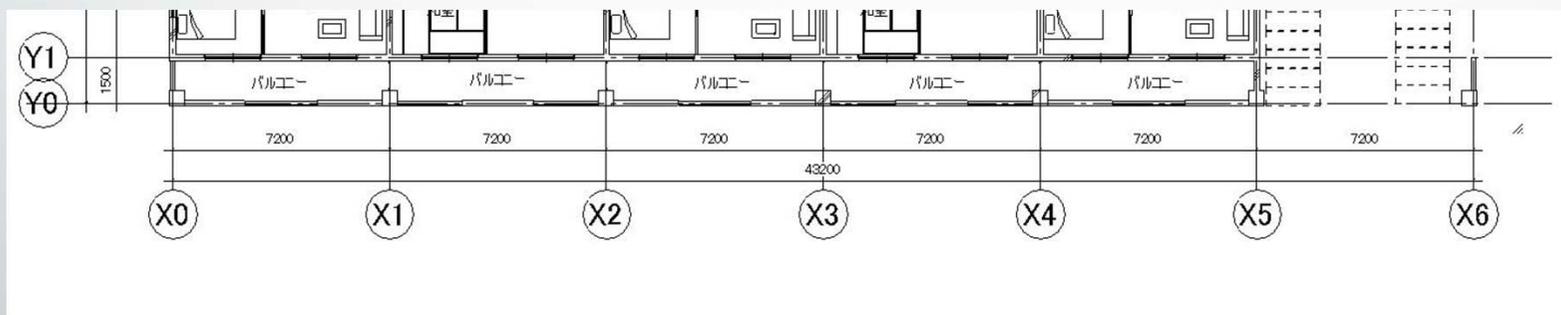
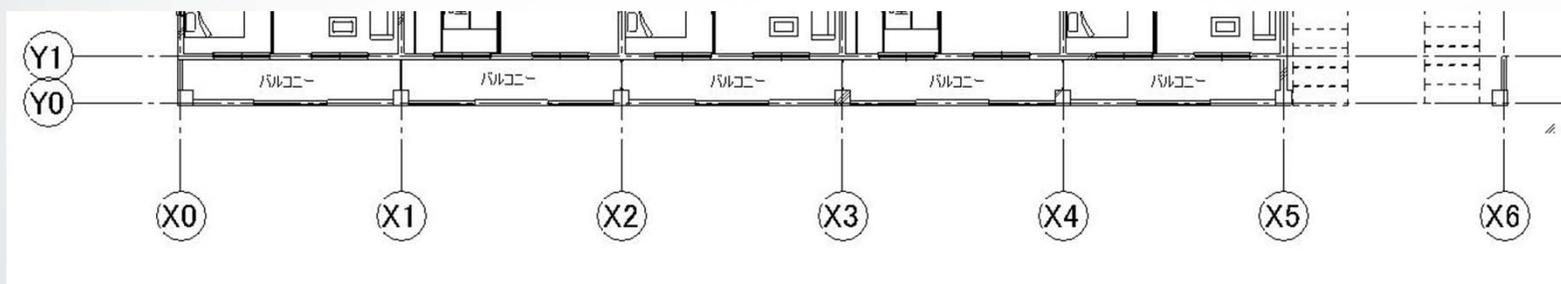
Japan Standards Extension

# 通り芯寸法配置

作成済みの通り芯に対して、一括で割り振り寸法・合計寸法を配置できます。

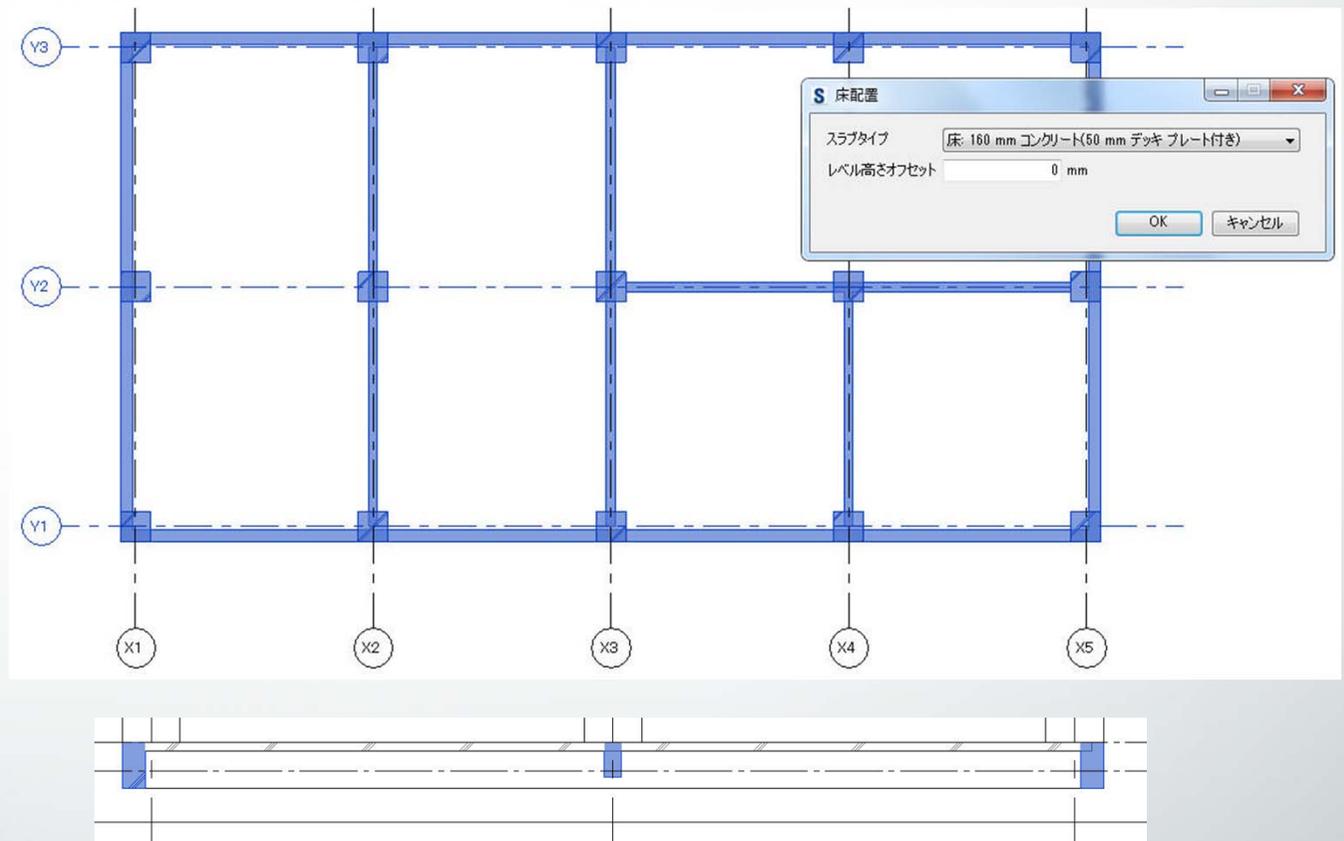
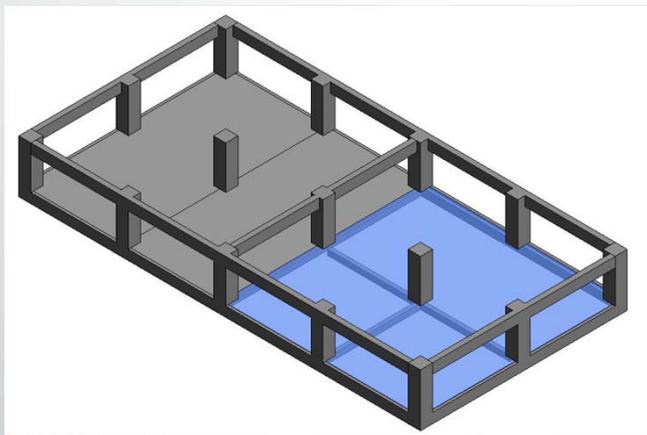
注意点：本機能は一方向のみに対して有効な機能となっているので、必ずX通り・Y通りと個々に設定を行ってください。

距離の値は、実寸値になりますので、尺度値ではないことを留意してください。



# 床配置

配置済みの構造体(梁)間に対して自動で床を配置します。





# Autodesk Revit Revit Extensions (Global仕様)



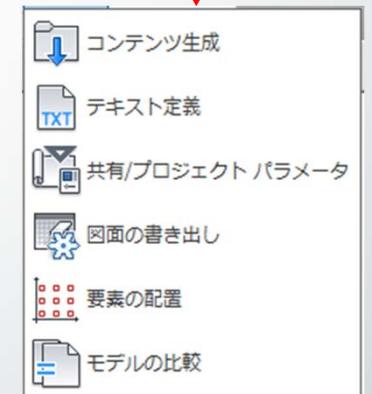
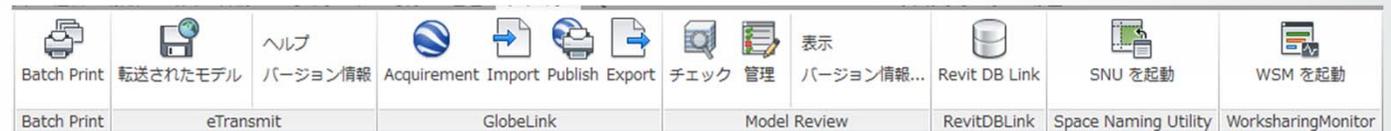
Image courtesy of Cannon Design

# 概要



Revit Extensions は、モデリング、連携、および図書化など、Autodesk Revit の機能を拡張します。

- Excel モデル定義
- 通芯の定義
- テキスト定義
- モデルの比較
- 図面の書き出し
- 要素の配置
- 枠組壁
- コンテンツ作成
- Shared Parameter Converter (英語)
- Roads and Terrain (英語)
- Roombook Extension(英語)
- Areabook Extension(英語)

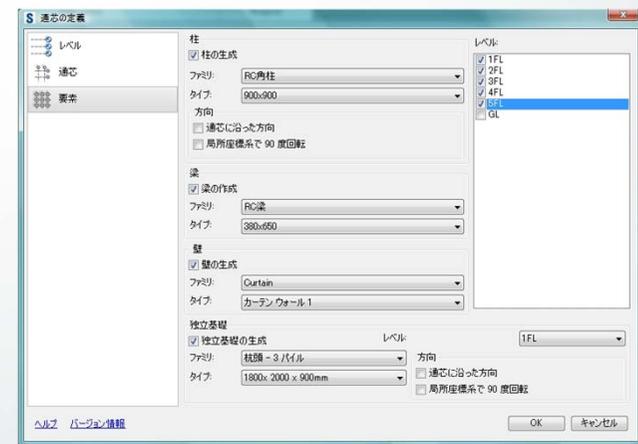
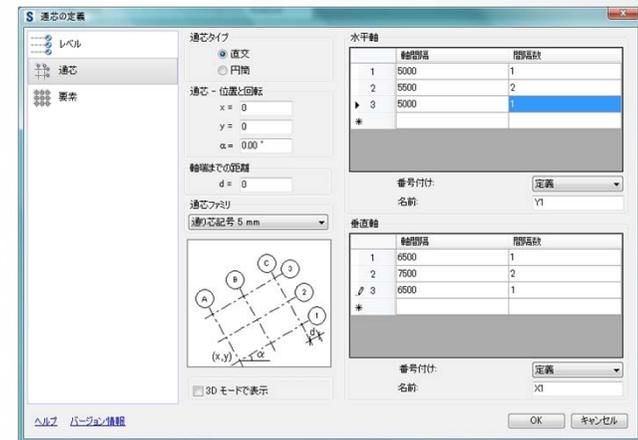
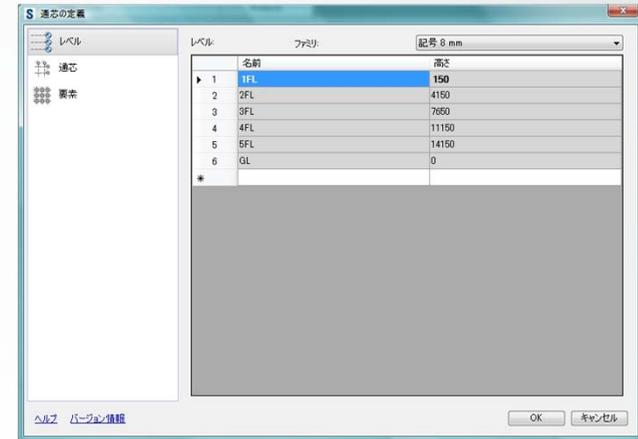
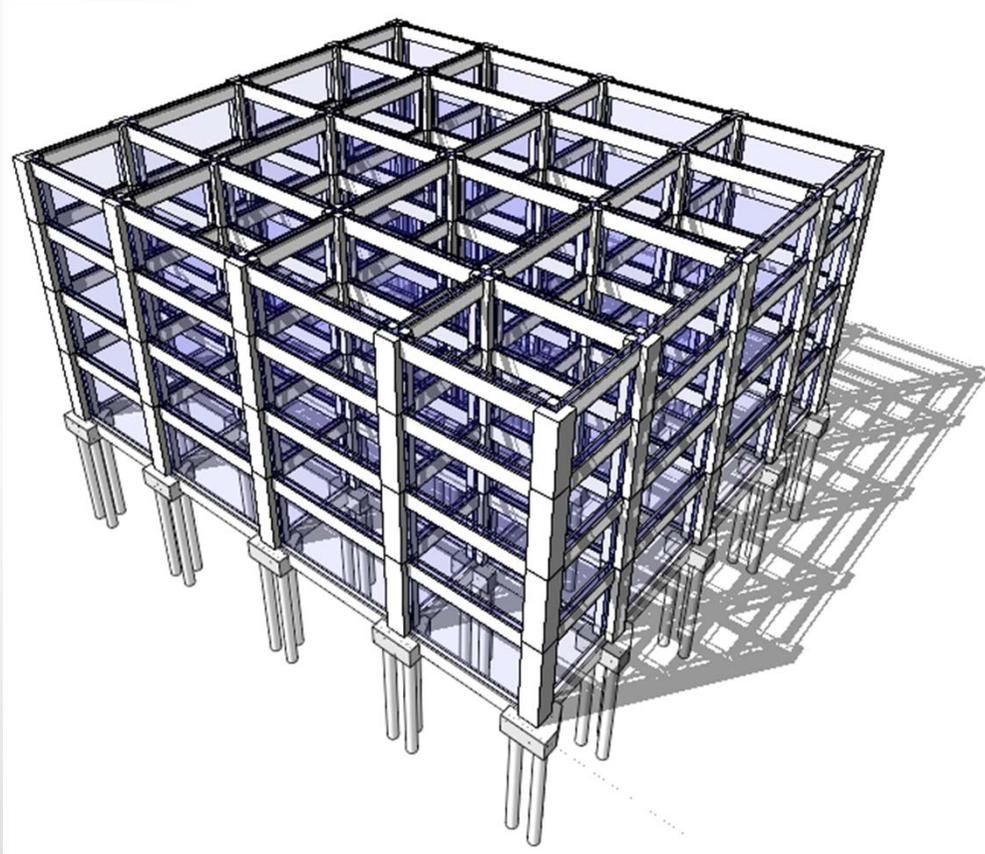




# 通芯の定義

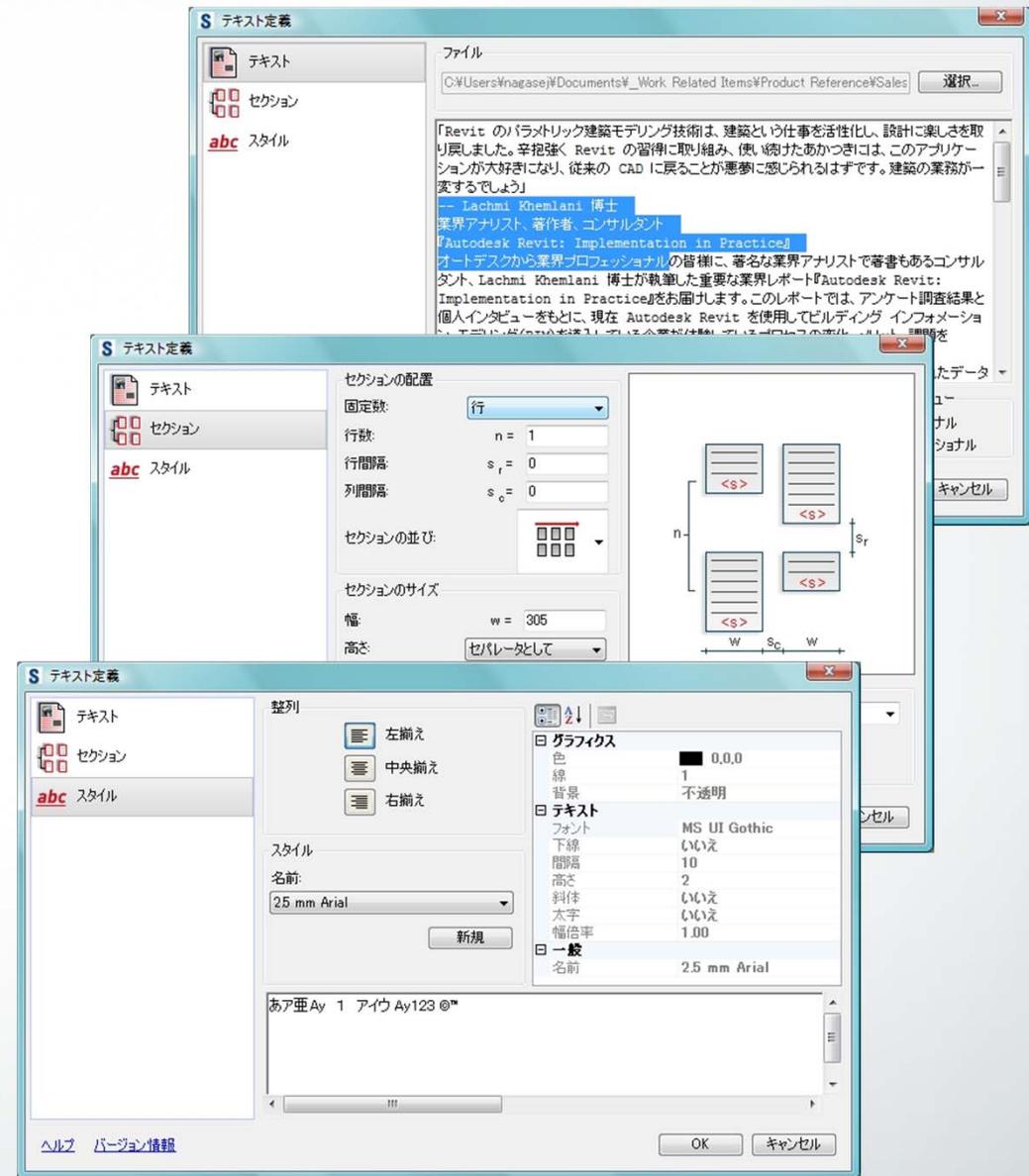
(Autodesk Exchange Appsへ移行)

通芯(直交・円弧)の設定、構造部材(構造柱・梁・壁・独立基礎)の配置を一括で行うことができます。熟練したRevit操作の知識なく初期の構造モデリングを効率的に行えます。



# テキスト定義

[テキスト定義]エクステンションを使用することで、これまでRevit上で行う必要のあった仕様書や概要書などのテキストを外部で作成することができるので、Revitの操作が不要な作業を分担することができます。また、既存の標準仕様書や概要書などのドキュメントを移行する作業の補佐をします。



# モデルの比較

「モデルの比較」エクステンションを使用することで、2つのRevitモデルを比較し、「要素」と「パラメータ」の相違点を洗い出しレポートします。

バックアップファイルなど過去に作成したプロジェクトデータと現在のスキームの比較などに利用し、複数のメンバーで作業をしたり、他チームとコラボレーションを行う際、設計変更箇所を確認し易くなります。

結果はMicrosoft Office Wordや Microsoft Office Excel形式やMHT形式で書き出したり、直接印刷することができます。

	タイプ	YsBuilding-2010.rvt	YsBuilding-2009.rvt
	階段		<>
	機械設備		<>
	構造フレーム		<>
	構造柱		<>
	手すり		<>
	窓		<>
	壁		<>
	注釈カテゴリ		<>
	部屋		<>
+	154660 事務室 22	事務室 22	<> 事務室 22
+	154665 事務室 23	事務室 23	<> 事務室 23
+	154670 事務室 24	事務室 24	<> 事務室 24
+	214322 事務室 50 / 存在しない	事務室 50	> 存在しない
+	214355 事務室 51 / 存在しない	事務室 51	> 存在しない
+	214364 事務室 52 / 存在しない	事務室 52	> 存在しない
+	214373 事務室 53 / 存在しない	事務室 53	> 存在しない
+	部屋タグ		<>

比較タイプ  
 同等 "=="  
 相違 "!="  
 存在しない "<"

詳細パラメータ  
 同等 "=="  
 相違 "!="  
 存在しない "<"

要素リスト  
 ID 表示  
すべて展開 折りたたみ

強調要素  
 モデル内で選択  
 要素 ID をクリップボードにコピー

ヘルプ バージョン情報

OK キャンセル

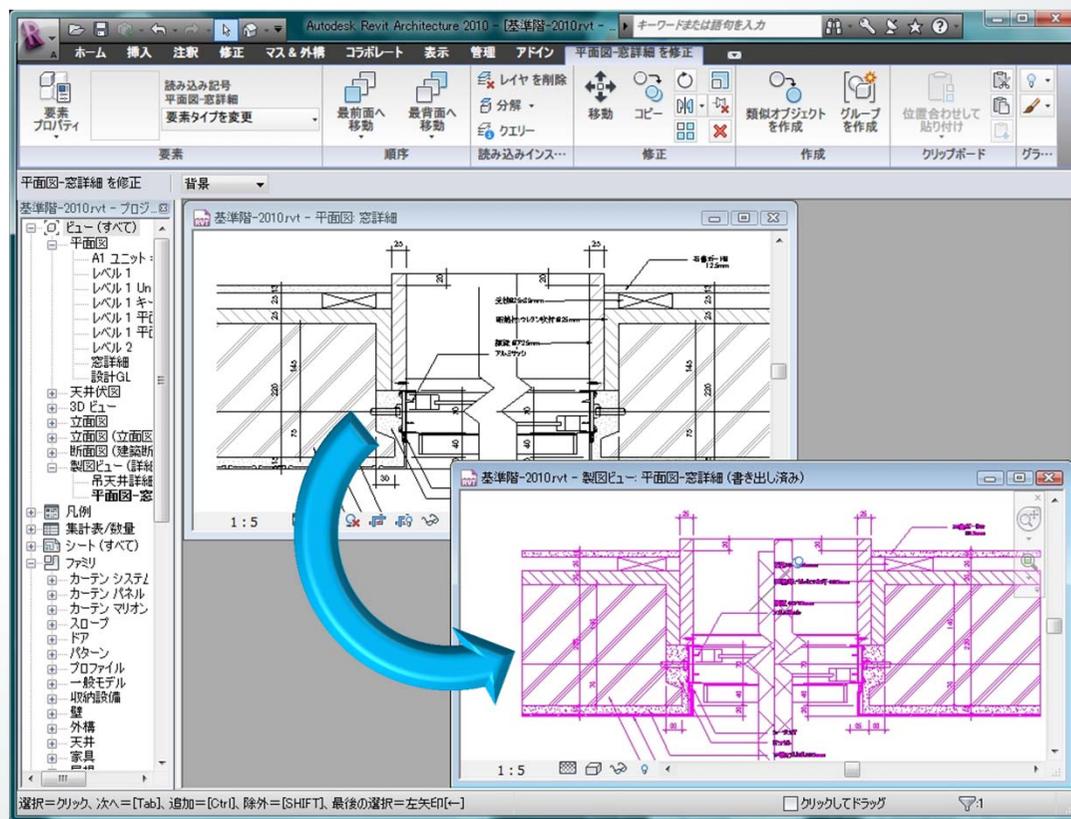


# 図面の書き出し

「図面の書き出し」エクステンションを使用することで、DWGの書き出し機能を使用し、Revitで作成したビューから製図ビューを生成することができます。

また、オプションでDWG形式ファイルを外部に作成することができます。

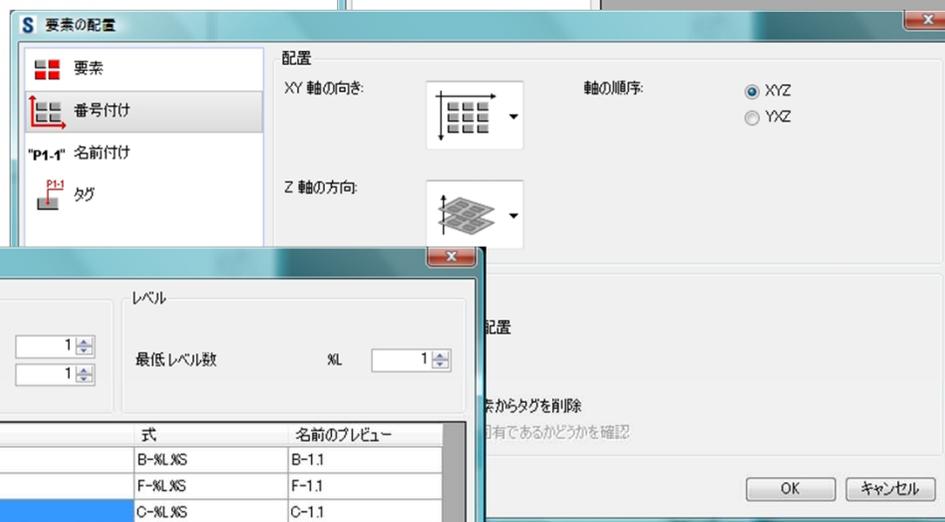
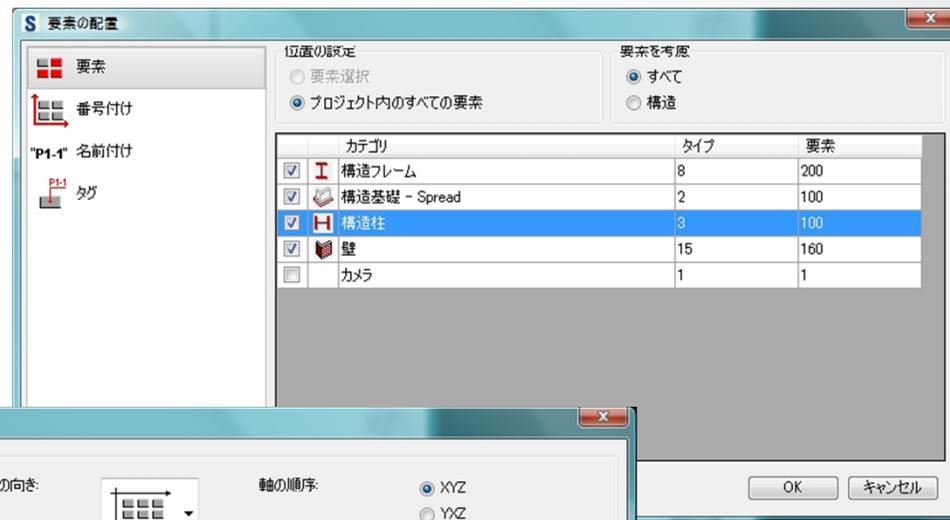
変更が必要ない標準詳細図などの構築に利用できます。



# 要素の配置

「要素を配置」エクステンションを使用することで、複数のオブジェクト(部材)に対して一括でパラメータを設定、タグ付けをすることができます。

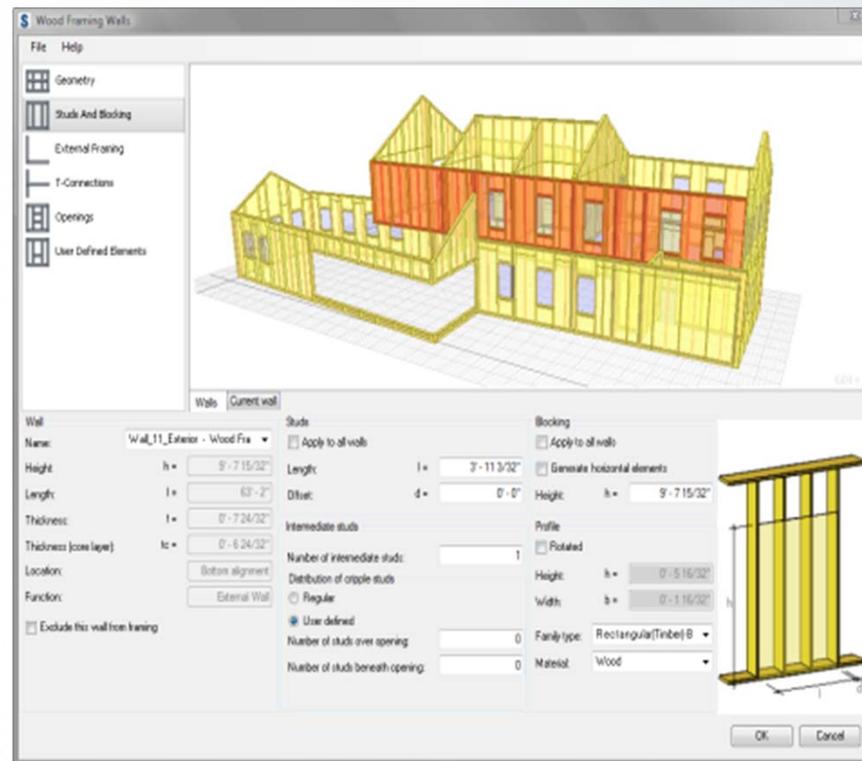
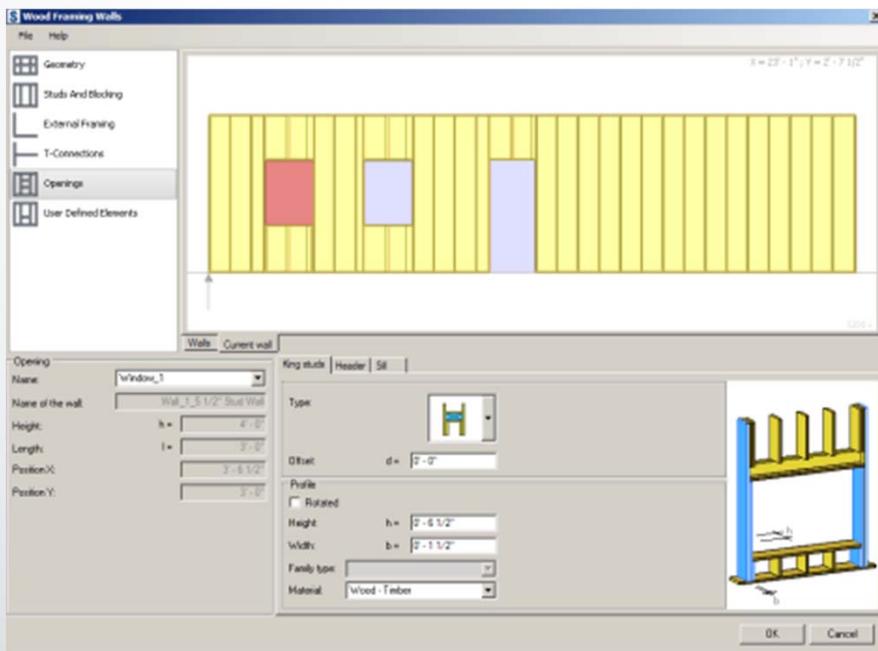
命名規則を設定することで構造部材に「階」の情報を付加したり、自動降番することができます。また、設計変更で多くの符号を変更する際も、命名規則に合わせて全て設定し直すことができます。



# 枠組壁自動生成

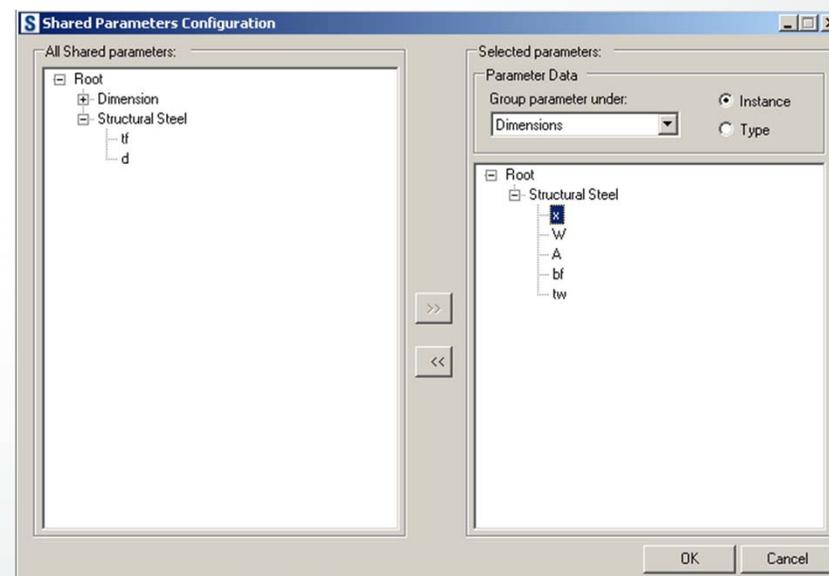
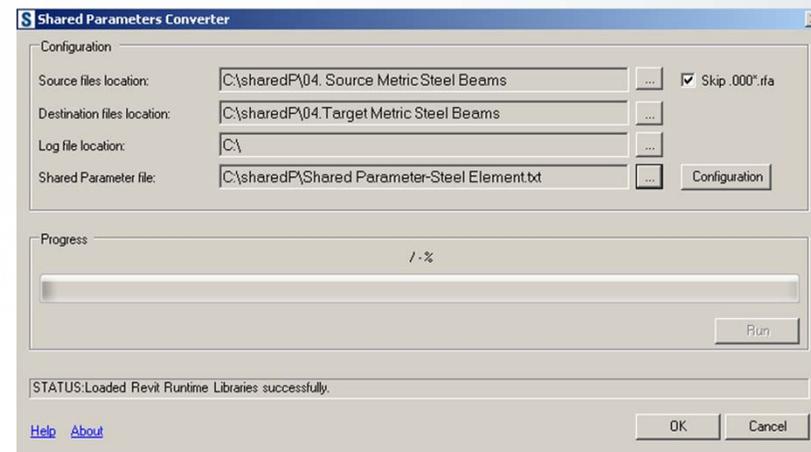
(Autodesk Exchange Appsへ移行)

作成した壁・建具開口部から木造枠組を自動作成します。主に2x4,2x6等木造建築物の構造体を一括生成する目的で作成されています。



# Shared Parameter Converter

ファミリ パラメータを共有パラメータに変換  
Revit ファミリに共有パラメータの追加・削除



# Autodesk Revit Model Review (英語版)



定めた基準に則ったデータ作成がされているかチェックするプラグイン。事前設定したチェック項目に照合してデータを検証



チェック項目カテゴリ

## Contents

- Family Content Size
- Family Element Visibility
- Family Parameter Requirements

## Energy Analysis

- All Circuits Have Rooms
- Glass/Glazing Transparency
- Room Calculation Settings
- Room Enclosing Room
- Room Height Levels
- Room Inner Boundaries

## Visibility/Graphics

- Views With Hidden Elements

## Standards

- Document Locations
- Element Parameter Case
- Parameter Requirements
- Element Parameter Versus Host
- Mirrored Components
- Model File Size
- Model Name
- Number of Elements
- Number of Families
- Number of Groups
- Number of Rooms
- Number of Views
- Project Units
- Restricted Text
- View Name

## Plugins

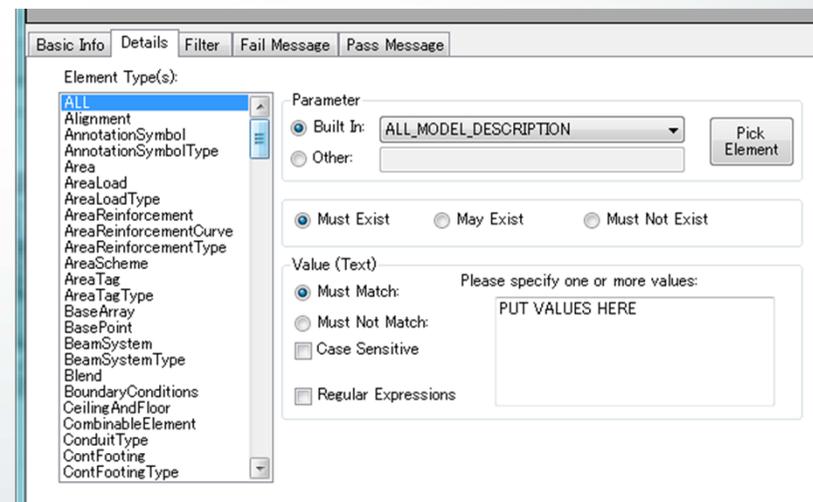
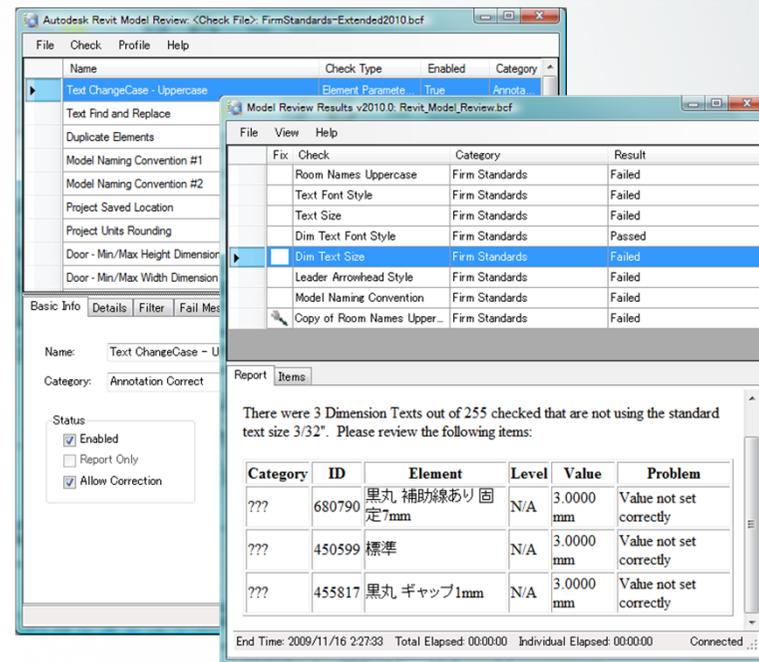
- WallFireRatingCheck

## MEP

- Number of Spaces
- Space Matches Room

## Cleanup

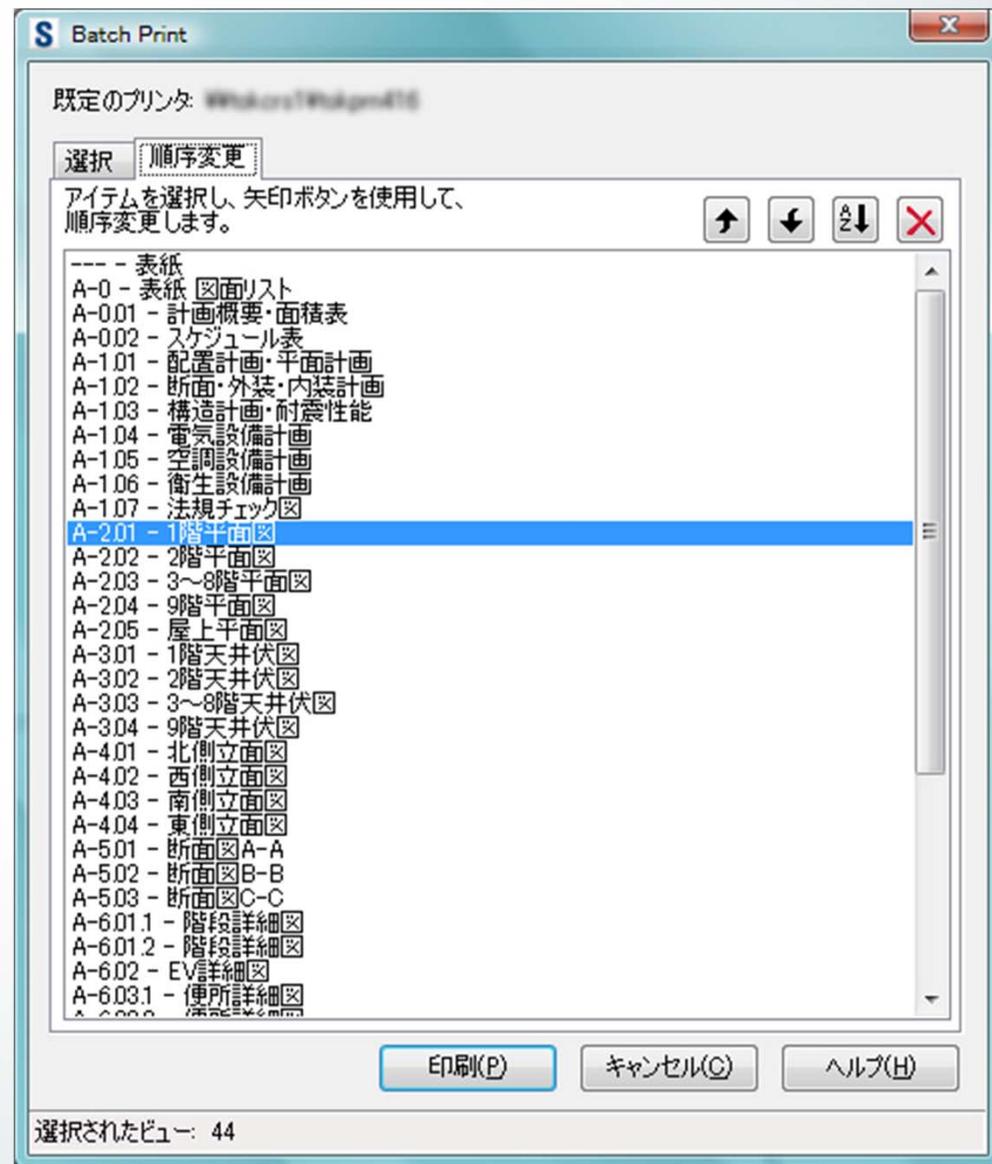
- Duplicate Elements
- Unenclosed Rooms
- Unenclosed Spaces
- Unplaced Rooms
- Unplaced Spaces



# Batch Print (連続印刷機能)



・複数のビューやシートを Revit® プロジェクトから簡単に印刷できます。既定のプリンタと印刷の順番を設定すると、バックグラウンドで印刷を管理するので、それ以上の操作が必要ありません。必要に応じて、ステータス ダイアログを使用して印刷ジョブの進行状況を監視することもできます。

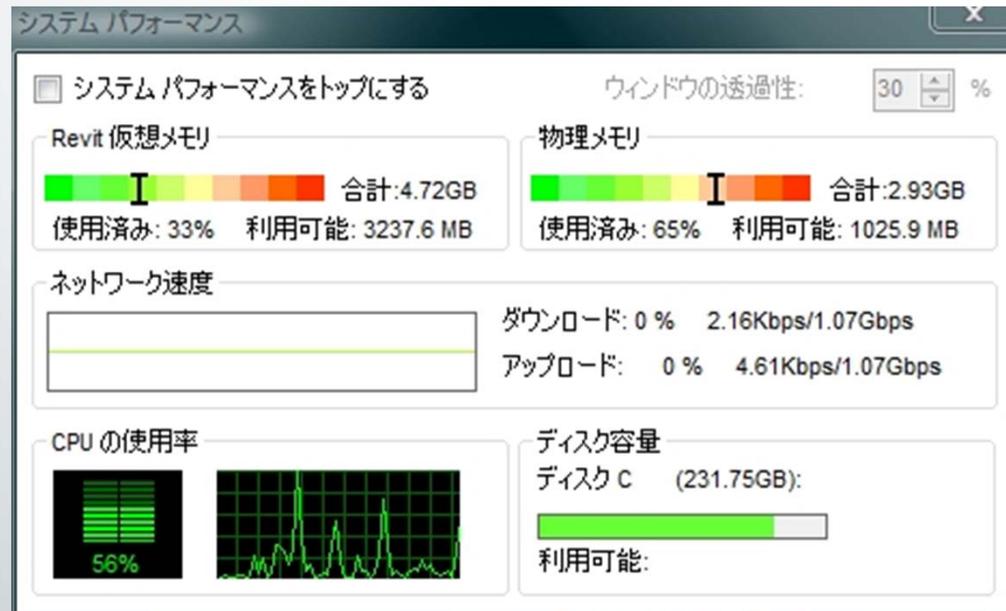
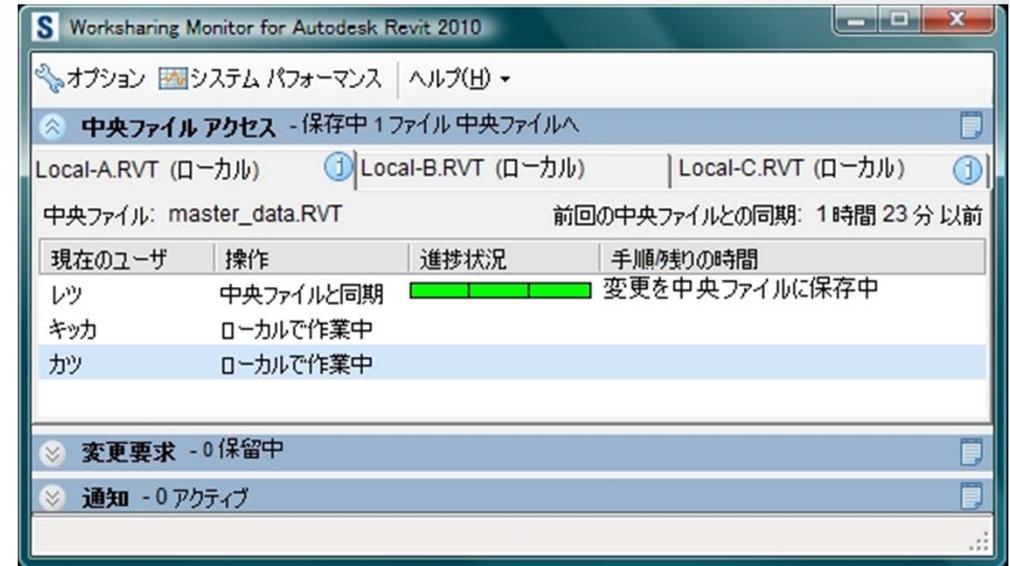


# WorkShareing monitor



・ワークセット機能を使用しているプロジェクトで作業をする際、本機能により、様々な管理を行う事が可能です。

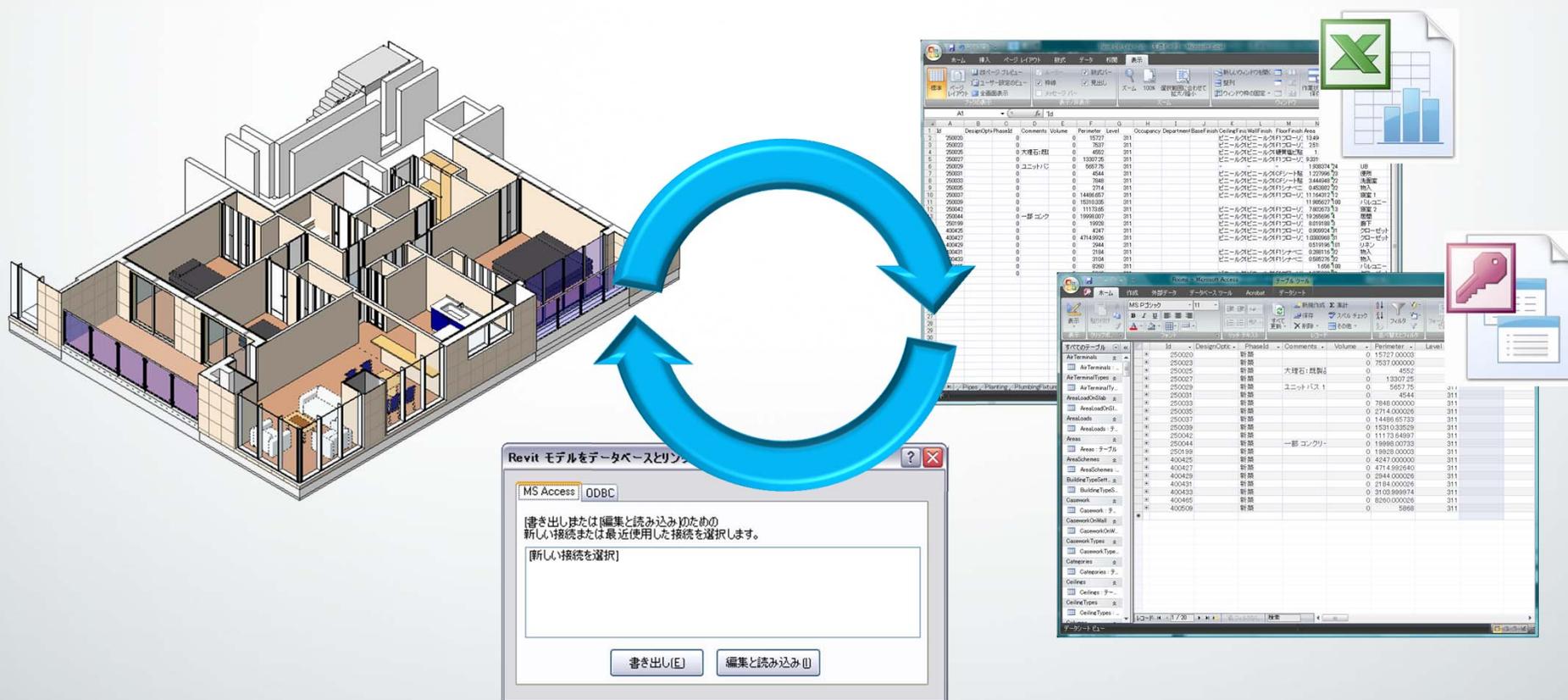
(ファイルの使用者・使用状況等)  
また、システム パフォーマンスをモニタすることもできます。



# Autodesk DB Link



Autodesk Revit DB Link ツールを使用すると、Revitプロジェクトと Microsoft Access、Microsoft Excel、または ODBC データベースとの間の関係を維持することができます。Autodesk Revit DB Link を使用して、Revitプロジェクトのデータをデータベースに書き出し、そのデータに変更を加え、変更後のデータをプロジェクトに再度読み込むことができます。

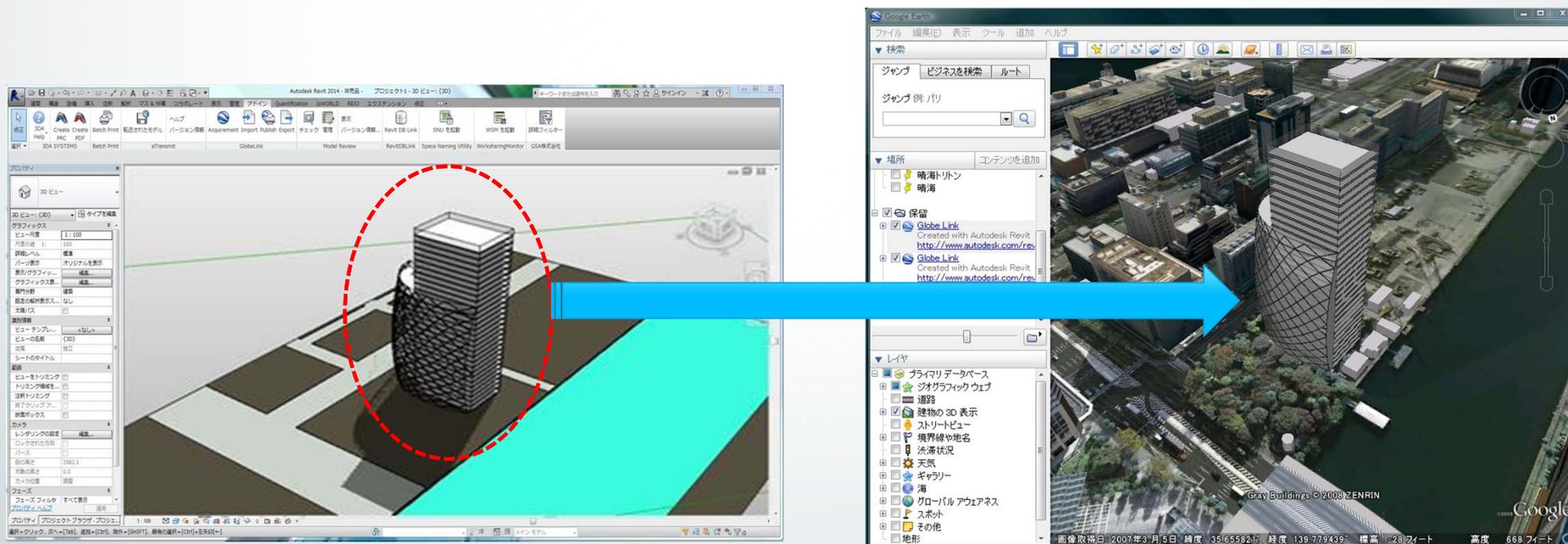


# Autodesk Globe Link



Google Earth™から土地情報(緯度・経度)をRevitに読み込み、より正確な日照シミュレーションに活用することができます。またRevitモデルを書き出しGoogle Earth上に配置することで、近隣建物やコンテキストの中でデザインの検証・確認をすることができます。

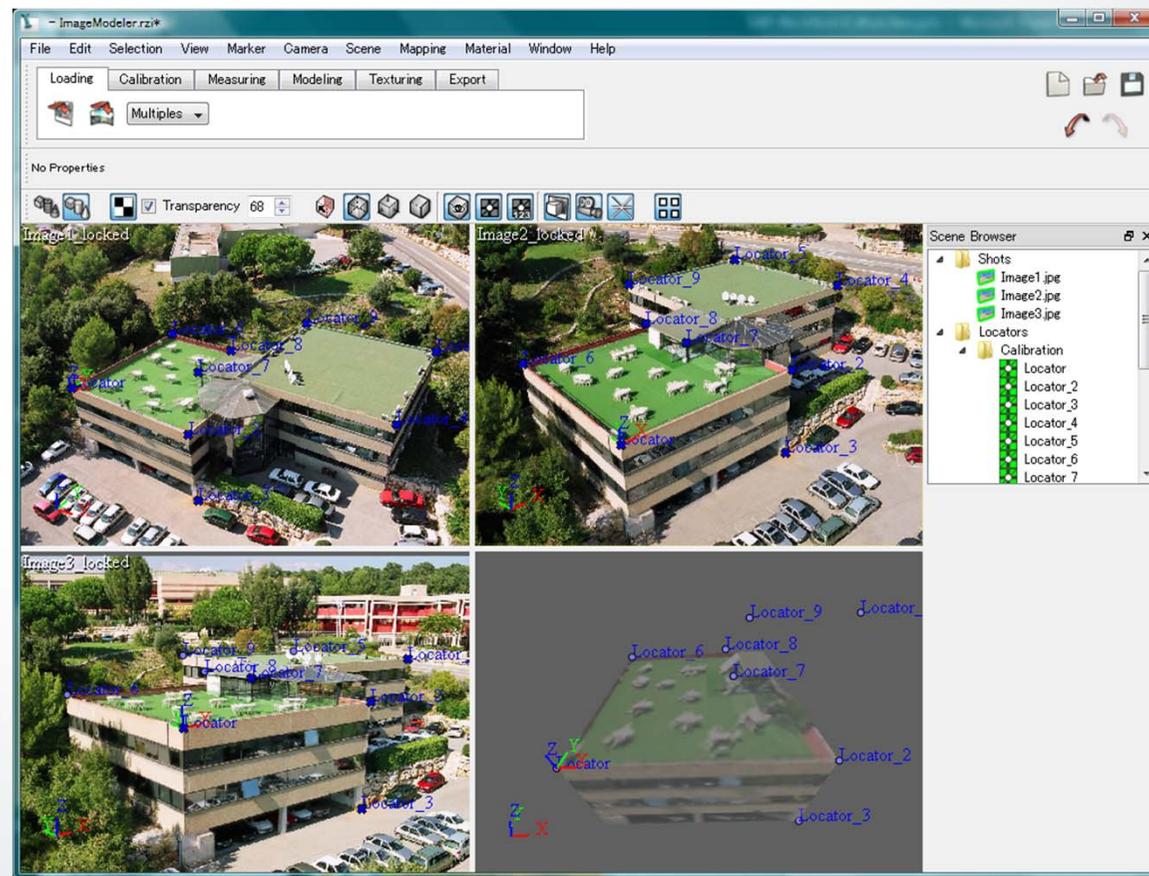
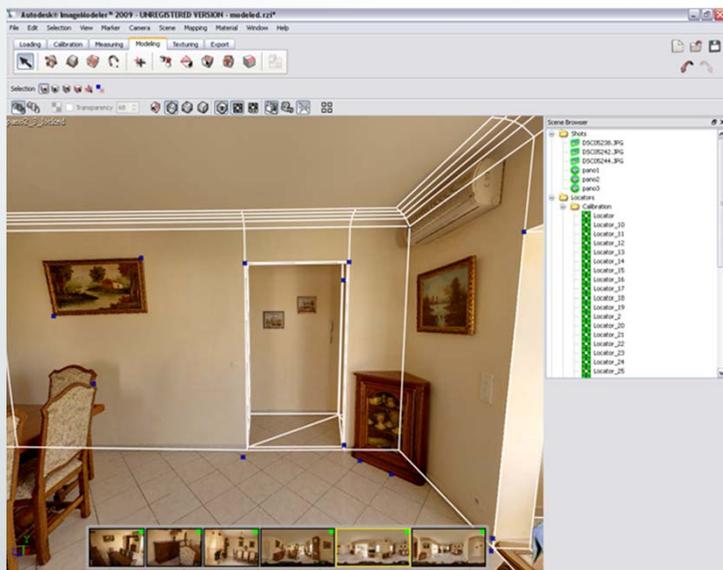
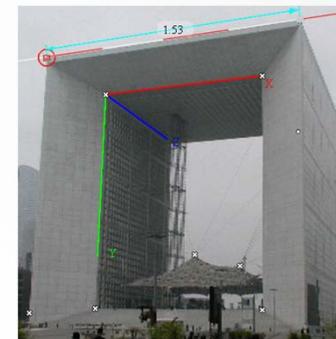
また、KMZファイルをシェアすることでRevitのない環境でも、施主やその他関係者とGoogle Earthを介して設計意図の確認伝達を行うことができます。



# Autodesk Image Modeler2009

## (英語版)

複数のイメージデータから基点を設定し、3Dモデルの作成したり、実測を行うことができます





# Autodesk Revitのアドオンアプリケーション群

Image courtesy of Cannon Design

# パートナーより販売中のアドオンツール

## ➤ **ADS-BT for Revit (生活産業研究所株式会社)**

日影規制・天空率検討用コンバータ(一部無償)  
最新版迄対応済

## ➤ **STREAM (株式会社ソフトウェアエクレイドル)**

熱流体解析ソフトウェア  
2013迄対応済

## ➤ **猫の手ツール(GSA株式会社・大塚商会)**

Revit操作のextensionツール  
2013迄対応済み。2014は現在開発中。

## ➤ **Revit User Tools (Revit User Group)**

RUGによる作図・モデリング補助ツール

# ADS-BT Light for Revit 2014

- Revit で高さ制限チェックが可能

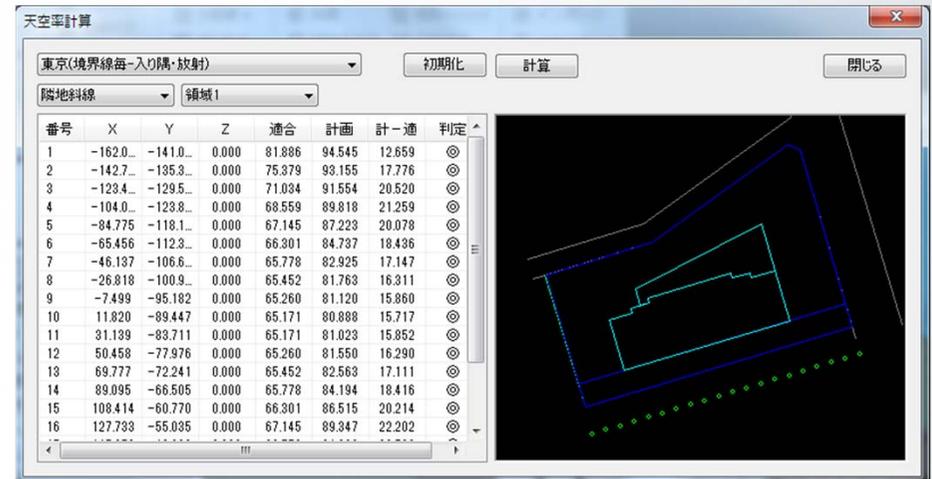
- 斜線制限
- 天空率チェック
- 日影チェック

- 安心のADS-Winと同じ計算処理

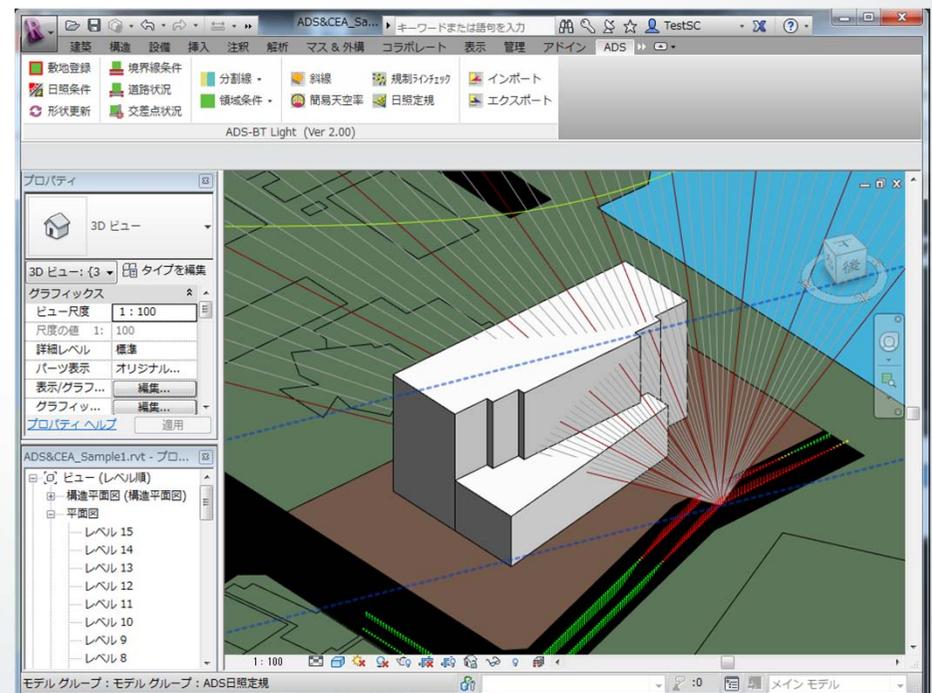
- 下記サイトから無償ダウンロード

<http://www.cadjapan.com>

※解析結果を書き出しする場合は、有償版が必要



番号	X	Y	Z	適合	計画	計一連	判定
1	-162.0...	-141.0...	0.000	81.886	94.545	12.659	◎
2	-142.7...	-135.3...	0.000	75.379	93.155	17.776	◎
3	-123.4...	-129.5...	0.000	71.034	91.554	20.520	◎
4	-104.0...	-123.8...	0.000	68.559	89.818	21.259	◎
5	-84.775	-118.1...	0.000	67.145	87.223	20.078	◎
6	-65.456	-112.3...	0.000	66.301	84.737	18.436	◎
7	-46.137	-106.6...	0.000	65.778	82.925	17.147	◎
8	-26.818	-100.9...	0.000	65.452	81.763	16.311	◎
9	-7.499	-95.182	0.000	65.260	81.120	15.860	◎
10	11.820	-89.447	0.000	65.171	80.888	15.717	◎
11	31.139	-83.711	0.000	65.171	81.023	15.852	◎
12	50.458	-77.976	0.000	65.260	81.550	16.290	◎
13	69.777	-72.241	0.000	65.452	82.563	17.111	◎
14	89.095	-66.505	0.000	65.778	84.194	18.416	◎
15	108.414	-60.770	0.000	66.301	86.515	20.214	◎
16	127.733	-55.035	0.000	67.145	89.347	22.202	◎





プロパティ

平面図

平面図: 設計G タイプを編集

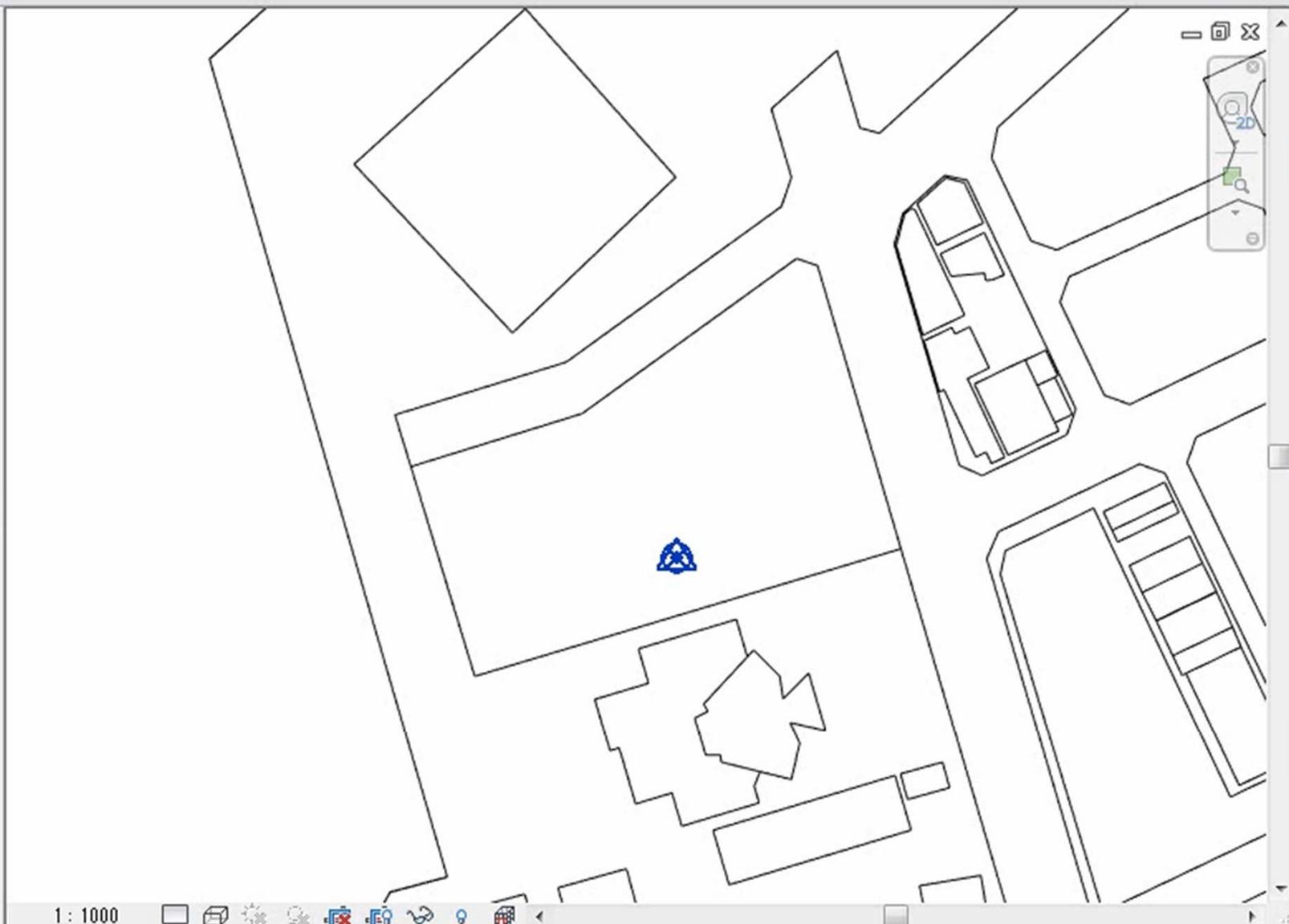
ビュー尺度	1 : 1000
尺度の値 1:	1000
モデルを表示	標準
詳細レベル	簡略
パーツ表示	オリジナル...
表示/グラフ...	<span>編集...</span>
グラフィック...	<span>編集...</span>

[プロパティヘルプ](#) 適用

ADS&CEA\_Sample1.rvt - プロ...

ビュー (レベル順)

- 構造平面図 (構造平面図)
- 平面図
  - レベル 15
  - レベル 14
  - レベル 13
  - レベル 12
  - レベル 11
  - レベル 10
  - レベル 9
  - レベル 8



1 : 1000

# 意匠設計用BIMテンプレート

安井建築事務所監修

国内大手組織建築事務所の安井建築事務所監修による、官庁工事仕様に対応した、Revitのプロジェクト用テンプレート。

安井建築設計事務所が実際に使用しているRevitのテンプレートを一般に公開した形になっています。

主な内容：

- ・属性情報を重視したファミリー群
- ・整備された集計表
- ・各種手順書
- ・サンプルモデル

## 実プロジェクトで得られたBIMのノウハウを公開！

### 意匠設計用BIMテンプレート・ライブラリ製品

本テンプレートおよびライブラリは建築工事設計図書作成基準平成21年度版(社団法人公共建築協会編纂・発行)第2章建築製図2.3~2.7および別表1~3の範囲の表示記号表示に準拠していることが、社団法人公共建築協会によって確認されています。(同基準以外の部分は安井建築設計事務所作成基準によります。)

#### 製品の特徴

##### Revit Architecture用テンプレート

設計図書作成の効率化を重視し、製図に必要な図面表示や各種設定をプリセット、建具・仕上表・開口部リストなど手間のかかる作業要件が整理されているので効率よく図面が作成できる。



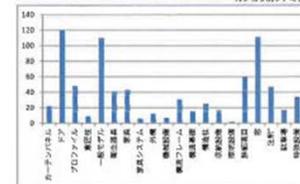
##### 建具・仕上表

建具モデルから建具・仕上りの属性情報を収集し、建具表・仕上表を作成するための集計表とシートを整備。カスタマイズも可能。



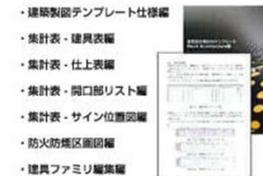
##### ライブラリ

図面作成・属性情報活用を重視し、属性項目が整理統一された編集しやすく、かつ入力情報を他のプロジェクトに継承できるライブラリを整備。



##### 各種手順書

テンプレート設定の仕様、利用注意事項、入力手順を記載した独自の手順書。各種リスト類に利用する部材等の属性項目の一覧も記載。



##### サンプルモデル

(意匠設計一般図モデル)  
本テンプレートとライブラリを適用し、モデル作成や設計図書作成の手本となるサンプルモデル。

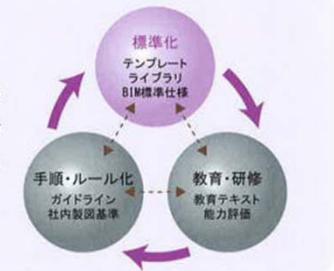


#### 製品化にあたって

わたしたちはBIMのプロジェクト利用において更新、洗練してきたテンプレートやライブラリを、さらに使いやすい他のプロジェクトに継承して効率良く設計できるよう、BIMプロジェクトデータを集中的に管理し、仕様を統一してきました。わたしたちはこれらの整備を「標準化」と呼び、BIMにおける設計品質の向上と効率化のための必須要件の一つとして位置付けています。本製品はこの「標準化」の部分を製品化するために再整備したものです。

国内シェアが高いBIMソフトである Autodesk Revit Architecture で利用できるため、多くのBIM利用者による利活用や業務効率の向上が期待できます。また付属するライブラリは、入力された設計情報の継承が可能であるとともに利用者によるカスタマイズが行えるため、ニーズにあった仕様に変更することができます。

BIMの目的は、建物情報の連続した利活用による設計品質や完成した建物の品質向上といわれており、その効果は顧客の利益につながります。わたしたちが本製品を製品化することは、BIM普及と発展のために役立つものと考え、蓄積してきたBIMのノウハウを提供することにいたしました。本製品利用者のBIM活用が加速し、BIMの普及と発展が進むことを期待しています。[安井建築設計事務所]



## 意匠設計用BIMテンプレート Revit Architecture版

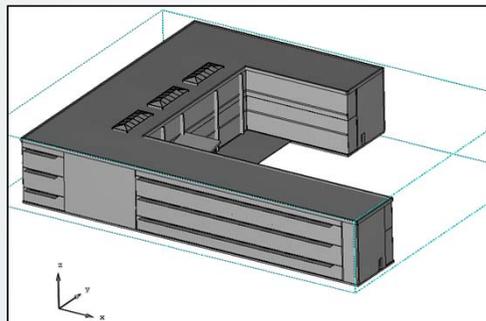
新しい3次元設計BIMライブラリ

# Revit2SREAM

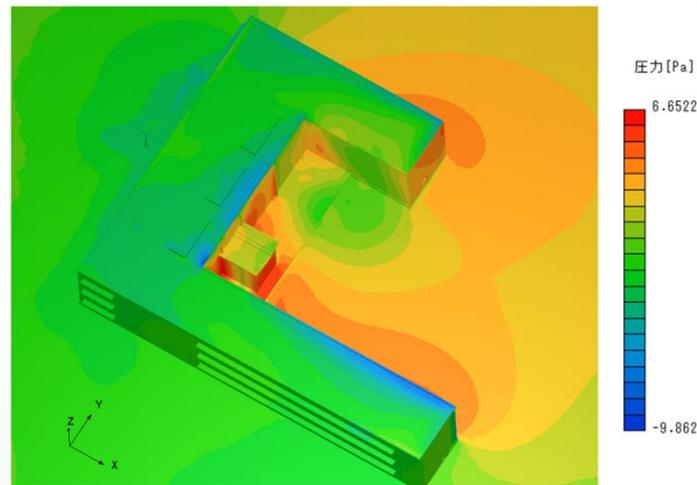
開発・販売：株式会社ソフトウェアクレイドル

3次元による熱流解析により、空間全体の熱流の分布を算出可能。

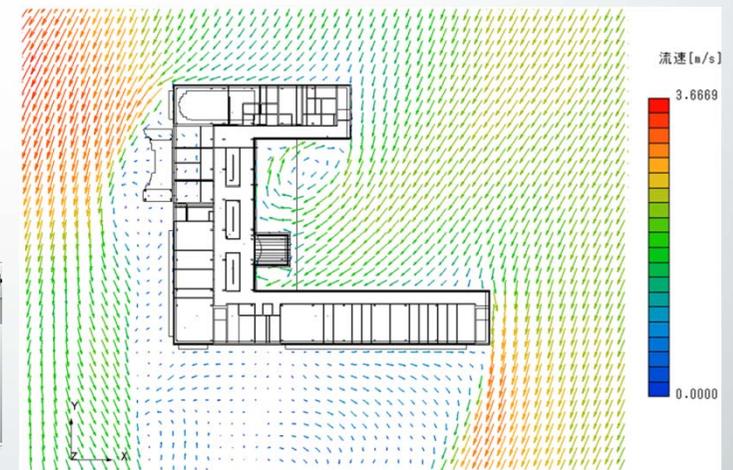
また、空気の流れや、温度の分布など、2次元では確認のできない状況を可視化して理解することができます。



Revitから変換され、  
STREAMで表示されたモデル



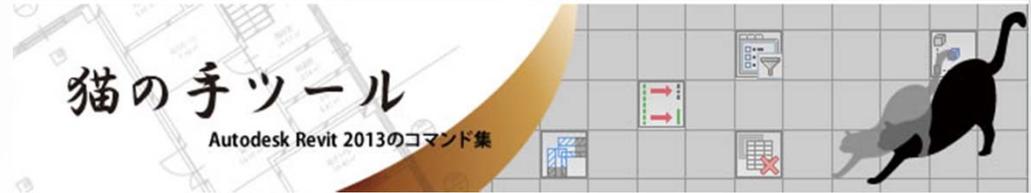
アドインメニュー



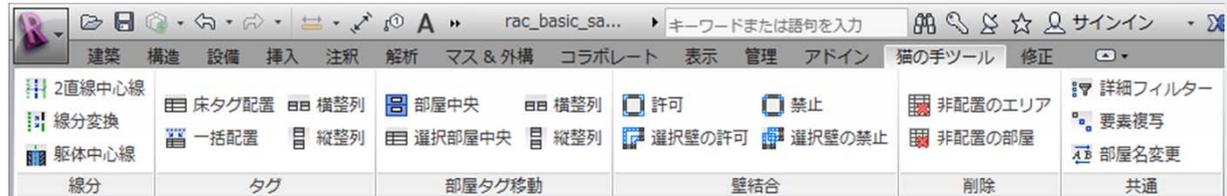
建物周りの風速ベクトル図

# 猫の手ツール

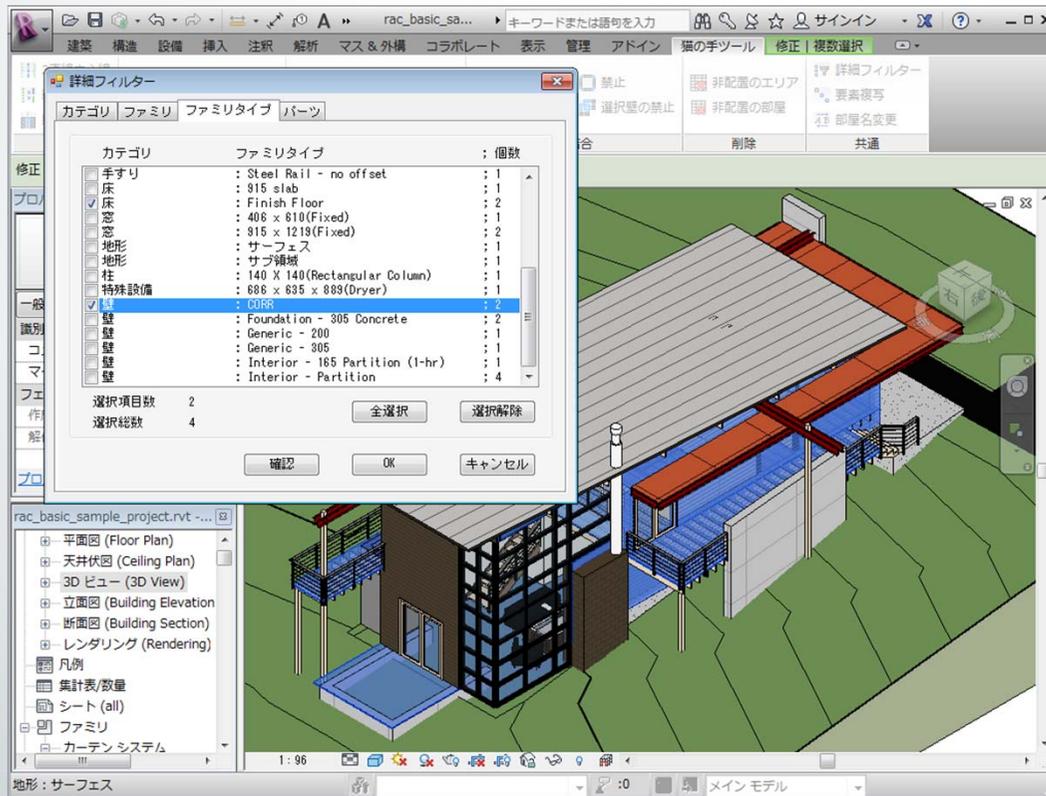
販売元: 大塚商会



現業の設計者からのアンケートを基に、Revitで図面作業をする際にあつたらいいな、という希望のツールを作成しました。



## 例: 詳細フィルターツール





Autodesk Exchange | Apps Sign In

Autodesk Revit

**Autodesk Revit**

Search Exchange Apps Show All >

Welcome to the Autodesk Exchange for Autodesk® Revit®  
Your portal to the Autodesk Revit software ecosystem, Autodesk Exchange provides access to Add-Ins that allow you to more efficiently author information-rich Building Information Models.

**Featured Apps**

	CTC BIM Projec... CTC, Inc. ★★★★★ 0 Free		Popicon for Re... popicon Softwa... ★★★★★ 1 Trial		Family Categor... Kiwi Codes Sol... ★★★★★ 3 Free
	PowerMeasure Autodesk ★★★★★ 1 USD 15.00		WIP Export Sc... WIP ★★★★★ 1 USD 9.00		Ideate BIMLink... Ideate, Inc. ★★★★★ 5 Trial

**Most Downloaded**

	Palladio X B... 5 ★ 19 Free
	CADtoEarth ★ 2 Free
	BIMobject ★ 2 Free
	DICTools f... ★ 2 Free
	IFC Exporte... ★ 7 Free
	COINS Auto... ★ 25 Free
	DigiPara@... ★ 12 Free

**Exchange Apps Developers!**  
Sign up now and publish your products to millions of Autodesk users

**Quicklinks**

Annotation Tools (17)   Construction (25)   Interoperability (22)   Plumbing Design (7)   Structural Analysis (5)

# Autodesk Exchange Apps



Image courtesy of Cannon Design

# Autodesk Exchange Apps

無償・有償による  
独自エクステンションの公開

主なExntension

- ・フィルター機能
- ・通り芯作成
- ・枠組壁作成
- ・トラス作成
- ・3D PDF書き出し
- ・外部から社内PC内のAutodesk製品の操作  
(サブスクリューザのみ)
- その他

